

総政企第 299 号
平成 28 年 12 月 16 日

統計委員会委員長
西村清彦 殿

総務大臣
山本 早 苗



諮問第 100 号
患者調査の変更について（諮問）

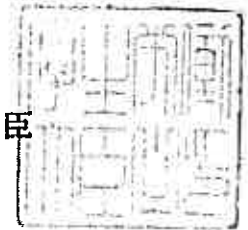
標記について、平成 28 年 11 月 24 日付け厚生労働省発政統 1124 第 4 号により厚生労働大臣から別添「基幹統計調査の変更について（申請）」のとおり申請があったところ、その承認の適否を判断するに当たり、統計法（平成 19 年法律第 53 号）第 11 条第 2 項において準用する同法第 9 条第 4 項の規定に基づき、統計委員会の意見を求める。

【資料3の別添】

厚生労働省発政統1124第4号
平成28年11月24日

総務大臣 殿

厚生労働大臣



基幹統計調査の変更について（申請）

下記調査の変更について、統計法（平成19年法律第53号）第11条第1項に基づき承認を受けたいので、別紙申請事項記載書に関係書類を添えて、申請します。

記

患者調査

主管部課	厚生労働省 政策統括官付参事官付保健統計室患者統計係
事務担当者	伊藤 妙子 電話 03 (5253) 1111 内線 7517 e-mail itou-taeko@mhlw.go.jp



別紙

申請事項記載書

1 調査の名称
患者調査

2 変更の内容

変更案	変更前	変更理由
<p>3 調査対象の範囲 (2) 属性的範囲 【病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、<u>病院(偶数)票</u>及び病院退院票】</p> <p>4 報告を求める者 (1) 数 【病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、<u>病院(偶数)票</u>及び病院退院票により報告を求める病院】 約 3,400 (母集団 <u>8,449</u>)</p> <p>【病院入院(奇数)票、<u>病院(偶数)票</u>及び病院退院票により報告を求める病院】 約 <u>3,100</u> (母集団 <u>8,449</u>)</p> <p>【一般診療所票及び一般診療所退院票により報告を求める一般診療所】 約 <u>800</u> (母集団 <u>7,656</u>)</p> <p>【一般診療所票により報告を求める一般診療所】 約 <u>5,200</u> (母集団 <u>93,813</u>)</p>	<p>3 調査対象の範囲 (2) 属性的範囲 【病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、<u>病院偶数票</u>及び病院退院票】</p> <p>4 報告を求める者 (1) 数 【病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、<u>病院偶数票</u>及び病院退院票により報告を求める病院】 約 3,400 (母集団約 <u>8,500</u>)</p> <p>【病院入院(奇数)票、<u>病院偶数票</u>及び病院退院票により報告を求める病院】 約 <u>3,200</u> (母集団約 <u>8,500</u>)</p> <p>【一般診療所票及び一般診療所退院票により報告を求める一般診療所】 約 <u>1,400</u> (母集団約 <u>9,200</u>)</p> <p>【一般診療所票により報告を求める一般診療所】 約 <u>4,600</u> (母集団約 <u>91,300</u>)</p>	<p>適切な表現にするための変更</p> <p>適切な表現にするため、また、母集団規模の変動に伴う変更</p>

<p>【歯科診療所票により報告を求める歯科診療所】 約 1,300 (母集団 <u>68,910</u>)</p> <p>(注) 母集団の値は、いずれも医療施設調査動態調査の平成 28 年 8 月末概数</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照) (2) 基準となる期日又は期間 【<u>病院 (偶数) 票</u>】</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (2) 調査方法 オ 上記アにおいて、紙媒体の調査票に代えて、電磁的記録媒体の郵送による提出も可能とする。また、郵送に代えて、政府統計共同利用システムによる提出も可能とする。</p> <p>7 報告を求める期間 (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 ア 調査票の配布</p>	<p>【歯科診療所票により報告を求める歯科診療所】 約 1,300 (母集団 <u>約 68,700</u>)</p> <p>(注) 母集団の値は、いずれも医療施設調査動態調査の平成 25 年 9 月末概数</p> <p>5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 (1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照) (2) 基準となる期日又は期間 【<u>病院偶数票</u>】</p> <p>6 報告を求めるために用いる方法 (2) 調査方法 オ 上記アにおいて、紙媒体の調査票に代えて、電磁的記録媒体の郵送による提出も可能とする。また、<u>アにおける病院票については、郵送に代えて、政府統計共同利用システムによる提出も可能とする。</u></p> <p>7 報告を求める期間 (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限 ア 調査票の配布</p>	<p>(別添調査票新旧対照表のとおり。)</p> <p>適切な表現にするための変更</p> <p>診療所を対象とする調査におけるオンライン調査の導入に伴う変更</p> <p>調査年の変更</p>
--	---	---

<p>保健所長は、<u>平成 29 年</u> 9 月 1 日までに、医療施設に調査票を配布する。</p> <p>イ 調査票の提出期限</p> <p>④ 都道府県知事は、提出された調査票を審査整理し、<u>平成 30 年 1 月上旬</u>までに厚生労働大臣に提出する（具体的な期限は、調査実施年ごとに厚生労働大臣が定める。）。</p> <p>8 集計事項</p> <p>別添の患者調査結果表一覧に掲げる事項とする。</p> <p>11 調査情報の保存期間及び保存責任者</p> <p>(2) 保存責任者</p> <p>厚生労働省政策統括官（統計・情報政策担当）</p>	<p>保健所長は、<u>平成 26 年</u> 9 月 1 日までに、医療施設に調査票を配布する。</p> <p>イ 調査票の提出期限</p> <p>④ 都道府県知事は、提出された調査票を審査整理し、<u>平成 26 年 12 月中旬</u>までに厚生労働大臣に提出する（具体的な期限は、調査実施年ごとに厚生労働大臣が定める。）。</p> <p>8 集計事項</p> <p>別添の患者調査結果表一覧に掲げる事項とする。</p> <p>11 調査情報の保存期間及び保存責任者</p> <p>(2) 保存責任者</p> <p>厚生労働省大臣官房統計情報部長</p>	<p>レセプトデータからのデータ読み込み機能を電子調査票に追加することに伴い、当該機能を利用した場合の調査票の作成時期を考慮し、提出期限を変更</p> <p>（別添変更結果表一覧のとおり。）</p> <p>調査組織の再編に伴う変更</p>
---	--	---

調査計画（変更後）（案）

1 調査の名称 患者調査

2 調査の目的

この調査は、医療施設（医療法（昭和23年法律第205号）に定める病院及び診療所（同法第5条の規定により診療所とみなされたものを含む。ただし、保健所については除外する。）をいう。以下同じ。）を利用する患者について、その傷病の状況等の実態を明らかにすることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲

全国

（2）属性的範囲

患者調査は、病院入院（奇数）票（別紙様式第1号）、病院外来（奇数）票（別紙様式第2号）、病院（偶数）票（別紙様式第3号）、一般診療所票（別紙様式第4号）、歯科診療所票（別紙様式第5号）、病院退院票（別紙様式第6号）及び一般診療所退院票（別紙様式第7号）により行う。

【病院入院（奇数）票、病院外来（奇数）票、病院（偶数）票及び病院退院票】
病院

【一般診療所票及び一般診療所退院票】
一般診療所

【歯科診療所票】
歯科診療所

4 報告を求める者

（1）数

【病院入院（奇数）票、病院外来（奇数）票、病院（偶数）票及び病院退院票により報告を求める病院】
約3,400（母集団8,449）

【病院入院（奇数）票、病院（偶数）票及び病院退院票により報告を求める病院】
約3,100（母集団8,449）

【一般診療所票及び一般診療所退院票により報告を求める一般診療所】
約800（母集団7,656）

【一般診療所票により報告を求める一般診療所】
約5,200（母集団93,813）

【歯科診療所票により報告を求める歯科診療所】

約 1,300 (母集団 68,910)

(注) 母集団の値は、いずれも医療施設調査動態調査の平成 28 年 8 月末概数

(2) 選定の方法 (□全数 ■無作為抽出 □有意抽出)

医療施設基本ファイルに基づき、病院の入院は二次医療圏別、病院の外来及び診療所は都道府県別に層化無作為抽出する。

なお、標本設計の詳細については、別添「患者調査抽出要綱」を参照のこと。

(3) 報告義務者

医療施設の管理者

なお、調査票の提出方法については下記 6、調査票の提出期限については下記 7 (2) のとおり。

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

(1) 報告を求める事項 (詳細は調査票を参照)

【病院入院 (奇数) 票】

- ① 性別
- ② 出生年月日
- ③ 患者の住所
- ④ 入院年月日
- ⑤ 受療の状況
- ⑥ 診療費等支払方法
- ⑦ 病床の種別
- ⑧ 紹介の状況
- ⑨ 来院時の状況
- ⑩ 入院の状況

【病院外来 (奇数) 票】

- ① 性別
- ② 出生年月日
- ③ 患者の住所
- ④ 外来の種別
- ⑤ 受療の状況
- ⑥ 診療費等支払方法
- ⑦ 紹介の状況
- ⑧ 来院時の状況

【病院 (偶数) 票】

- ① 入院・外来の別
- ② 性別
- ③ 出生年月日

【一般診療所票】

- ① 性別
- ② 出生年月日

- ③ 患者の住所
- ④ 入院・外来の種別等
- ⑤ 受療の状況
- ⑥ 診療費等支払方法
- ⑦ 紹介の状況
- ⑧ 来院時の状況
- ⑨ 病床の種別
- ⑩ 入院の状況

【歯科診療所票】

- ① 性別
- ② 出生年月日
- ③ 患者の住所
- ④ 外来の種別
- ⑤ 傷病名
- ⑥ 診療費等支払方法

【病院退院票】

- ① 性別
- ② 出生年月日
- ③ 患者の住所
- ④ 過去の入院の有無
- ⑤ 入院年月日
- ⑥ 退院年月日
- ⑦ 受療の状況
- ⑧ 診療費等支払方法
- ⑨ 病床の種別
- ⑩ 入院前の場所
- ⑪ 来院時の状況
- ⑫ 手術の有無
- ⑬ 転帰
- ⑭ 退院後の行き先

【一般診療所退院票】

- ① 性別
- ② 出生年月日
- ③ 患者の住所
- ④ 過去の入院の有無
- ⑤ 入院年月日
- ⑥ 退院年月日
- ⑦ 受療の状況
- ⑧ 診療費等支払方法
- ⑨ 病床の種別
- ⑩ 入院前の場所
- ⑪ 来院時の状況
- ⑫ 手術の有無

- ⑬ 転帰
- ⑭ 退院後の行き先

(2) 基準となる期日又は期間

【病院入院（奇数）票】

調査実施年の10月の3日間のうち医療施設ごとに定める1日（以下「指定日」という。）の時点で入院している患者の入院から指定日までの状況

【病院外来（奇数）票及び歯科診療所票】

指定日に外来で受療した患者の指定日の状況

【病院（偶数）票】

入院の場合：指定日の時点で入院している患者の状況

外来の場合：指定日に外来で受療した患者の状況

【一般診療所票】

入院の場合：指定日の時点で入院している患者の入院から指定日までの状況

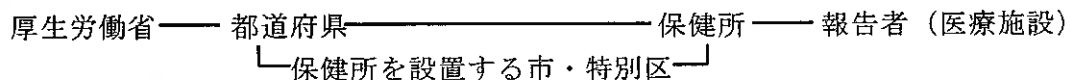
外来の場合：指定日に外来で受療した患者の指定日の状況

【病院退院票及び一般診療所退院票】

調査実施年の9月1か月間に退院した患者の入院から退院までの状況

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査組織



(2) 調査方法

（調査員調査 郵送調査 オンライン調査 その他（ ））

- ア 医療施設の管理者は、患者単位で調査票を作成し、その医療施設の所在地を管轄する保健所に提出する。
- イ 保健所長は、医療施設に対して調査票の配布及び調査の趣旨の徹底を図り、医療施設の管理者から受理した調査票についてはその内容を審査整理し、その保健所を管轄する都道府県知事、保健所を設置する市の市長又は特別区の区長に提出する。
- ウ 保健所を設置する市の市長又は特別区の区長は、管轄区域内の保健所長から受理した調査票についてその内容を審査整理し、都道府県知事に提出する。
- エ 都道府県知事は、管轄区域内の保健所長並びに保健所を設置する市の市長及び特別区の区長から提出された調査票を審査整理し、厚生労働大臣に提出する。
- オ 上記アにおいて、紙媒体の調査票に代えて、電磁的記録媒体の郵送による提出も可能とする。また、郵送に代えて、政府統計共同利用システムによる提出も可能とする。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

3年。ただし、厚生労働大臣が必要と認めた場合には、その中間の時期において臨時の調査を行う。

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

ア 調査票の配布

保健所長は、平成 29 年 9 月 1 日までに、医療施設に調査票を配布する。

イ 調査票の提出期限

- ① 医療施設の管理者は、都道府県知事、保健所を設置する市の市長又は特別区の区長が定める期限までに、調査票をその医療施設の所在地を管轄する保健所長に提出する。
- ② 保健所長は、提出された調査票を審査整理し、都道府県知事、保健所を設置する市の市長又は特別区の区長が定める期限までに、その保健所を管轄する都道府県知事、保健所を設置する市の市長又は特別区の区長に提出する。
- ③ 保健所を設置する市の市長及び特別区の区長は、保健所から提出された調査票を審査整理し、都道府県知事が定める期限までに、都道府県知事に提出する。
- ④ 都道府県知事は、提出された調査票を審査整理し、平成 30 年 1 月上旬までに厚生労働大臣に提出する(具体的な期限は、調査実施年ごとに厚生労働大臣が定める。)

8 集計事項

別添の患者調査結果表一覧に掲げる事項とする。

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表の方法

調査の結果は、インターネット及び印刷物(報告書)により公表する。

(2) 公表の期日

調査の結果は、調査実施年翌年 10 月に公表する。

10 使用する統計基準

傷病の集計結果の表章については、疾病、傷害及び死因の統計分類を使用する。

11 調査情報の保存期間及び保存責任者

(1) 調査票情報の保存期間

- ・記入済み調査票等： 1 年
- ・調査票の内容を記録した電磁的記録媒体： 永年

(2) 保存責任者

厚生労働省政策統括官(統計・情報政策担当)

平成29年に実施する患者調査 調査票（変更後）（案）

様式第1号	病院入院（奇数）票
様式第2号	病院外来（奇数）票
様式第3号	病院（偶数）票
様式第4号	一般診療所票
様式第5号	歯科診療所票
様式第6号	病院退院票
様式第7号	一般診療所退院票

厚生労働省

<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>〔該当するものすべてに○印をつけてください。〕</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>→ I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>→ II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院)</p> <p>11 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療)</p> <p>12 生活保護法(医療扶助)</p> <p>13 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 病床の種類</p>	<p>1 精神病床 4 療養病床(医療保険適用病床)</p> <p>2 感染症病床 5 療養病床(介護保険適用病床)</p> <p>3 結核病床 6 一般病床</p>
<p>(8) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から</p> <p>4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から</p> <p>7 紹介なし</p>
<p>(9) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 〔 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診 〕</p> <p>↓</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(10) 入院の状況</p> <p>〔調査日現在の状況を選択してください。〕</p>	<p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する 4 検査入院</p> <p>2 生命の危険がある 5 その他</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p>



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査

病院外来(奇数)票(案)



厚生労働省 政府統計

平成29年10月17日～19日(指定された1日)

記入上の注意

- ※印欄には、記入しないでください。
- 20～499床の病院については生年月日の末尾が1,3,5,7,9日の患者について作成してください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が1,3,5,7日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が3,5,7日の患者について作成してください。

※保健所符号	
施設番号	H-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日	
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県				
(4) 外来の種類別	初診	1 通院 2 往診	前回診療(訪問)月日 平成 29 年 月 日		
	再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問			
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理 4 健康者に対する検査、健康診断(者)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス				
(主傷病名については、発病の型、病因、部位、性状、重症度等も記入してください。 例: ・アルコール性急性膵炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性 ・後天性溶血性貧血	(1) 主傷病名				
	(主傷病名が「慢性肝炎」、「肝臓癌」及び「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性				
「15」精神疾患とは、以下の疾患をいいます ・うつ病 ・双極性障害 ・精神作用物質による精神及び行動の障害 ・統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害 ・気分[感情]障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)	(主傷病名が「外傷(中毒を含む)」の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 外傷の原因 1 自動車交通事故 4 スポーツ中の事故 2 自転車交通事故 5 転倒・転落 3 その他の交通事故 6 1～5以外の原因による不慮の事故				
	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) 01 副傷病なし 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 07 肥満(症) 12 閉塞性末梢動脈疾患 03 糖尿病(性)腎症 08 脂質異常症 13 大動脈疾患 (高コレステロール血症等) (大動脈解離、大動脈瘤) 04 糖尿病(性)眼合併症 09 高血圧(症) 14 慢性腎臓病(慢性腎不全等) 05 糖尿病(性)神経障害 10 虚血性心疾患 15 精神疾患 06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病 11 脳卒中 16 その他の疾患				

裏面に続きます。

<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療、精神通院医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から</p> <p>4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から</p> <p>7 紹介なし</p>
<p>(8) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により受診 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査

病院(偶数)票(案)



厚生労働省 政府統計

記入上の注意

平成29年10月17日～19日(指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	H-
調査票番号	

- ※印欄には、記入しないでください。
- 20～499床の病院については生年月日の末尾が0,2,4,6,8日の患者について作成してください。
- 500～599床の病院については生年月日の末尾が0,2,4,6,8,9日の患者について作成してください。
- 600床以上の病院については生年月日の末尾が0,1,2,4,6,8,9日の患者について作成してください。

どちらかに○をつけてください

1 入院	2 外来
------	------

患者番号	性別	出生年月日
1	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
2	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
3	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
4	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
5	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
6	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
7	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
8	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
9	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
10	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
11	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
12	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
13	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
14	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
15	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
16	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
17	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
18	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
19	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日
20	1 男 2 女	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治 年 月 日

この調査票に記入した患者数	人
---------------	---



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査 一般診療所票(案)



厚生労働省 政府統計

平成29年10月17・18・20日(指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	C-
患者番号	

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県			
(4) 入院・外来の種類等	入院	入院年月日	1 平成 2 昭和	年 月 日
	外来	初診	1 通院 2 往診	
再来		3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問		前回診療(訪問)月日 平成 29 年 月 日
(5) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよく管理 4 健康者に対する検診、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他(保健サービス)			
(主傷病名については、発病の型、病因、部位、性状、重症度等も記入してください。 例: ・アルコール性急性膵炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性 ・後天性溶血性貧血	(1) 主傷病名			
	肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性			
「1」は「精神疾患」とは、以下に示す疾患をいいます。 ・統合失調症 ・気分[感情]障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害 (ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)	(主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。) (主傷病名が外傷(中傷を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。) 不慮の事故 故意又は不明			
	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) 01 副傷病なし 02 糖尿病(合併症を伴わないもの) 03 糖尿病(性)腎症 04 糖尿病(性)眼合併症 05 糖尿病(性)神経障害 06 03~05以外の合併症を伴う糖尿病 07 肥満(症) 08 脂質異常症(高コレステロール血症等) 09 高血圧(症) 10 虚血性心疾患 11 脳卒中 12 閉塞性末梢動脈疾患 13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤) 14 慢性腎臓病(慢性腎不全等) 15 精神疾患 16 その他の疾患			

裏面に続きます。

<p>(6) 診療費等支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療、持病血統医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(7) 紹介の状況</p>	<p>1 病院から 2 一般診療所から 3 歯科診療所から</p> <p>4 介護老人保健施設から 5 介護老人福祉施設から 6 その他から</p> <p>7 紹介なし</p>
<p>(8) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(9) 病床の種別</p>	<p>1 療養病床 (医療保険適用病床) 2 療養病床 (介護保険適用病床) 3 一般病床</p>
<p>入院の み (10) 入院の状況</p> <p>現在月現在の状況を選択してください。</p>	<p>1 生命の危険は少ないが入院治療を要する 4 検査入院</p> <p>2 生命の危険がある 5 その他</p> <p>3 受け入れ条件が整えば退院可能</p>



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査



厚生労働省 政府統計

歯科診療所票 (案)

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

平成29年10月17・18・20日 (指定された1日)

※保健所符号	
施設番号	D-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県			
(4) 外来の種別	初診	1 通院 2 訪問診療		前回診療(訪問)月日 平成 29 年 日
	再来	3 通院 4 訪問診療 5 歯科医師以外の訪問		
(5) 傷病名	傷病名 (下記の傷病名から、該当するもの1つに○印をつけてください) <ul style="list-style-type: none"> 01 う蝕症(C) 02 歯髄炎(Pul)、歯髄壊疽(Pu)、歯髄壊死(Pu) 03 歯根膜炎(Per) 04 歯槽膿瘍(A A)、歯槽膿胞(W Z) 05 歯肉炎(G) 06 慢性歯周炎(P) 07 歯肉膿瘍(GA)、その他歯周炎 08 歯肉腫瘍(Perico) 09 その他歯肉腫瘍(歯肉腫瘍)の障害 10 じよく瘡性歯肉炎(Dul)、歯肉腫瘍等 11 その他の顎及口唇の疾患 12 歯の補てつ(冠) 13 歯の補てつ(ブリッジ、有床義歯、インプラント) 14 歯列矯正 15 外因による損傷 16 検査・健康診断(査)及びその他の保健医療サービス 			
(6) 診療方法	該当するものすべてに○印をつけてください。 なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。			
	1 自費診療 (保険外併用療養費を含む) 2 医療保険等、公費負担医療 3 介護保険 (介護扶助を含む)	I (医療保険等) <ul style="list-style-type: none"> 01 健康保険・各種共済組合(本人) 02 健康保険・各種共済組合(家族) 03 国民健康保険 04 退職者医療 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度) 06 労働災害・公務災害 07 自動車損害賠償保障法 08 その他 II (公費負担医療) <ul style="list-style-type: none"> 09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療、精神通院医療) 11 生活保護法(医療扶助) 12 その他の公費負担によるもの 		



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査 病院退院票(案)



厚生労働省 政府統計

平成29年9月1日～30日

記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

※保健所符号	
施設番号	H-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																		
(3) 患者の住所	1 当院と同じ市区町村内 2 当院とは別の市区町村 → <input type="text"/> 都道 <input type="text"/> 市 <input type="text"/> 区 <input type="text"/> <small>府県 <input type="text"/> 郡 <input type="text"/> 町村 <input type="text"/></small> (患者の住所が東京都区部又は政令指定都市(※)で、貴院の所在地と区が異なる場合は、「2」を○で囲み、区の名称まで記入してください。 (※)政令指定都市は、札幌市、仙台市、さいたま市、千葉市、横浜市、川崎市、相模原市、新潟市、静岡市、浜松市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、岡山市、広島市、北九州市、福岡市及び熊本市をいいます。)																					
(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 (過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(5)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。)																					
(5) 入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和 年 月 日																					
(6) 退院年月日	平成 29 年 9 月 日																					
(7) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(胎前自然分娩) 3 正常妊娠・産じょくの管理 4 産後に対する治療(産後診断(査)・管理) 5 その他の保健サービス (1) 主傷病名 (2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) (ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)																					
(主傷病名については、発病の型、病因、部位、性状、重症度等も記入してください。 例: ・アルコール性急性膵炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性 ・後天性溶血性貧血)																						
(主傷病名が外傷(中傷を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。) <table border="1"> <tr> <td>外傷の原因</td> <td>不慮の事故</td> <td>故意又は不明</td> </tr> <tr> <td>1 自動車交通事故</td> <td>1 自動車交通事故</td> <td>7 自傷</td> </tr> <tr> <td>2 自転車交通事故</td> <td>4 スポーツ中の事故</td> <td>8 他傷</td> </tr> <tr> <td>3 その他の交通事故</td> <td>5 転倒・転落</td> <td>9 不明</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6 1～5以外の原因による不慮の事故</td> <td></td> </tr> </table>					外傷の原因	不慮の事故	故意又は不明	1 自動車交通事故	1 自動車交通事故	7 自傷	2 自転車交通事故	4 スポーツ中の事故	8 他傷	3 その他の交通事故	5 転倒・転落	9 不明		6 1～5以外の原因による不慮の事故				
外傷の原因	不慮の事故	故意又は不明																				
1 自動車交通事故	1 自動車交通事故	7 自傷																				
2 自転車交通事故	4 スポーツ中の事故	8 他傷																				
3 その他の交通事故	5 転倒・転落	9 不明																				
	6 1～5以外の原因による不慮の事故																					
<table border="1"> <tr> <td>01 副傷病なし</td> <td>07 肥満(症)</td> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> </tr> <tr> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>08 脂質異常症(高コレステロール血症等)</td> <td>13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)</td> </tr> <tr> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)</td> </tr> <tr> <td>04 糖尿病(性)眼合併症</td> <td>10 虚血性心疾患</td> <td>15 精神疾患</td> </tr> <tr> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>11 脳卒中</td> <td>16 その他の疾患</td> </tr> <tr> <td>06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>					01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 脂質異常症(高コレステロール血症等)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)	04 糖尿病(性)眼合併症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患	05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 その他の疾患	06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病		
01 副傷病なし	07 肥満(症)	12 閉塞性末梢動脈疾患																				
02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	08 脂質異常症(高コレステロール血症等)	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)																				
03 糖尿病(性)腎症	09 高血圧(症)	14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)																				
04 糖尿病(性)眼合併症	10 虚血性心疾患	15 精神疾患																				
05 糖尿病(性)神経障害	11 脳卒中	16 その他の疾患																				
06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病																						

裏面に続きます。

<p>(8) 診療費等支払方法</p> <p>該当するものすべてに○印をつけてください。</p> <p>なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律</p> <p>10 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律(措置入院)</p> <p>11 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療)</p> <p>12 生活保護法(医療扶助)</p> <p>13 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(9) 病床の種類別</p>	<p>1 精神病床 4 療養病床 (医療保険適用病床)</p> <p>2 感染症病床 5 療養病床 (介護保険適用病床)</p> <p>3 結核病床 6 一般病床</p>
<p>(10) 入院前の場所</p>	<p>家庭</p> <p>1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他</p> <p>他の病院・診療所に入院</p> <p>5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所</p> <p>8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所</p> <p>10 社会福祉施設に入所 11 その他(新生児・不明等)</p> <p>(「5」～「10」の場合は、その所在地について記入してください。)</p> <p>1 当院と同じ市区町村内</p> <p>2 当院とは別の市区町村 → 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村 <input type="text"/></p>
<p>(11) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診</p> <p>(「2」又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。)</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(12) 手術の有無</p>	<p>1 有 → 手術日 平成 年 月 日</p> <p>2 無</p>
<p>(13) 帰</p>	<p>1 治癒 2 軽快 3 不変 4 悪化 5 死亡 6 その他</p>
<p>(14) 退院後の行き先</p> <p>(「13」帰場で「5 死亡」の場合は記入の必要はありません。)</p>	<p>家庭</p> <p>1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他</p> <p>他の病院・診療所に入院</p> <p>5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所</p> <p>8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所</p> <p>10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等)</p> <p>(「5」～「10」の場合は、その所在地について記入してください。)</p> <p>1 当院と同じ市区町村内</p> <p>2 当院とは別の市区町村 → 1 「(10)入院前の場所」で記入した市区町村と同じ</p> <p>2 「(10)入院前の場所」で記入した市区町村とは別</p> <p><input type="text"/> 都道府県 <input type="text"/> 市郡 <input type="text"/> 区町村 <input type="text"/></p>



統計法に基づく国の基幹統計調査です。
調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

患者調査

一般診療所退院票 (案)

平成29年9月1日～30日

厚生労働省 政府統計



記入上の注意

※印欄には、記入しないでください。

※保健所符号	
施設番号	C-
患者番号	

(1) 性別	1 男 2 女	(2) 出生年月日	1 平成 2 昭和 3 大正 4 明治	年 月 日																
(3) 患者の住所	1 当院と同じ都道府県内 2 当院とは別の都道府県 → <input type="text"/> 都道府県																			
(4) 過去の入院の有無	1 有 → 退院年月日 平成 年 月 日 2 無 <small>(過去の入院とは、主傷病(※)に関連した貴院における入院であって、退院日が「(1)入院年月日」から遡って過去30日以内の場合に限ります。(退院年が平成の場合のみ。) (※)主傷病とは、「(7)受療の状況」の「(1)主傷病名」に記載する疾患をいいます。</small>																			
(5) 入院年月日	1 平成 年 月 日 2 昭和 年 月 日																			
(6) 退院年月日	平成 29 年 9 月 日																			
(7) 受療の状況	1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に限った検査、健康診断(受)・管理 5 その他の保健サービス																			
<small>(主傷病名については、発病の型、病因、部位、性状、重症度等も記入してください。)</small> <small>例: ・アルコール性急性膵炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陰性 ・後天性溶血性貧血</small>	(1) 主傷病名 <input type="text"/> <small>(主傷病名が外傷(中毒を含む)の場合は、該当するものに○印をつけてください。)</small>																			
	<table border="1"> <tr> <td>外傷の原因 (中毒を含む)</td> <td>1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故</td> <td>4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故</td> <td>故意又は不明 7 自傷 8 他傷 9 不明</td> </tr> </table>				外傷の原因 (中毒を含む)	1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故	4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故	故意又は不明 7 自傷 8 他傷 9 不明												
外傷の原因 (中毒を含む)	1 自動車交通事故 2 自転車交通事故 3 その他の交通事故	4 スポーツ中の事故 5 転倒・転落 6 1～5以外の原因による不慮の事故	故意又は不明 7 自傷 8 他傷 9 不明																	
<small>「15 精神疾患」とは、以下の疾患をいいます。</small> <small>・うつ病 ・統合失調症 ・双極性障害 ・神経症(神経官能症) ・気分[感情]障害 ・神経症性障害 ・てんかん ・その他の精神及び行動の障害</small> <small>(ただし「知的障害<精神遅滞>」は除きます。)</small>	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。) <table border="1"> <tr> <td>01 傷病なし</td> <td>02 糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td>03 糖尿病(性)腎症</td> <td>04 糖尿病(性)眼合併症</td> <td>05 糖尿病(性)神経障害</td> <td>06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td>07 肥満(症)</td> <td>08 脂質異常症(高コレステロール血症等)</td> <td>09 高血圧(症)</td> <td>10 虚血性心疾患</td> <td>11 脳卒中</td> <td>12 閉塞性末梢動脈疾患</td> <td>13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)</td> <td>14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)</td> <td>15 精神疾患</td> <td>16 その他の疾患</td> </tr> </table>				01 傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)眼合併症	05 糖尿病(性)神経障害	06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病	07 肥満(症)	08 脂質異常症(高コレステロール血症等)	09 高血圧(症)	10 虚血性心疾患	11 脳卒中	12 閉塞性末梢動脈疾患	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)	15 精神疾患	16 その他の疾患
	01 傷病なし	02 糖尿病(合併症を伴わないもの)	03 糖尿病(性)腎症	04 糖尿病(性)眼合併症	05 糖尿病(性)神経障害	06 03～05以外の合併症を伴う糖尿病	07 肥満(症)	08 脂質異常症(高コレステロール血症等)	09 高血圧(症)	10 虚血性心疾患	11 脳卒中	12 閉塞性末梢動脈疾患	13 大動脈疾患(大動脈解離、大動脈瘤)	14 慢性腎臓病(慢性腎不全等)	15 精神疾患	16 その他の疾患				

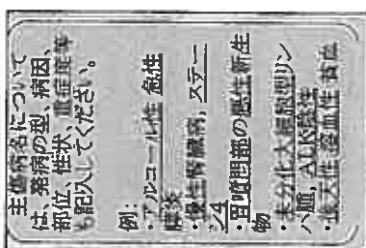

裏面に続きます。

<p>(8) 診療費等 支払方法</p> <p>〔該当するものすべてに○印をつけてください。〕</p> <p>〔なお、介護保険サービス利用者で、医療保険等と公費負担医療を併用している場合は、それらの両方について選択してください。〕</p>	<p>1 自費診療 (保険外併用療養費を含む)</p> <p>2 医療保険等、公費負担医療</p> <p>3 介護保険 (介護扶助を含む)</p> <p>I (医療保険等)</p> <p>01 健康保険・各種共済組合(本人) 05 高齢者医療 (後期高齢者医療制度)</p> <p>02 健康保険・各種共済組合(家族) 06 労働災害・公務災害</p> <p>03 国民健康保険 07 自動車損害賠償保障法</p> <p>04 退職者医療 08 その他</p> <p>II (公費負担医療)</p> <p>09 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律 10 障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律 (育成医療、更生医療)</p> <p>11 生活保護法(医療扶助)</p> <p>12 その他の公費負担によるもの</p>
<p>(9) 病床の種類</p>	<p>1 療養病床(医療保険適用病床) 2 療養病床(介護保険適用病床) 3 一般病床</p>
<p>(10) 入院前の場所</p>	<p>家庭</p> <p>〔 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 〕</p> <p>他の病院・診療所に入院</p> <p>〔 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 〕</p> <p>8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所</p> <p>10 社会福祉施設に入所 11 その他(新生児・不明等)</p>
<p>(11) 来院時の状況</p>	<p>救急の受診</p> <p>1 通常の受診 〔 2 救急車により搬送 3 徒歩や自家用車等による救急の受診 〕</p> <p>〔(2)又は「3」の場合は、どちらかに○印をつけてください。〕</p> <p>1 診療時間内の受診 2 診療時間外の受診</p>
<p>(12) 手術の有無</p>	<p>1 有 → 手術日 平成 年 月 日</p> <p>2 無</p>
<p>(13) 帰</p>	<p>1 治癒 2 軽快 3 不変 4 悪化 5 死亡 6 その他</p>
<p>(14) 退院後の行き先</p> <p>〔(13)転帰で「5 死亡」の場合は記入の必要はありません。〕</p>	<p>家庭</p> <p>〔 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護等) 4 その他 〕</p> <p>他の病院・診療所に入院</p> <p>〔 5 地域医療支援病院・特定機能病院 6 その他の病院 7 診療所 〕</p> <p>8 介護老人保健施設に入所 9 介護老人福祉施設に入所</p> <p>10 社会福祉施設に入所 11 その他(不明等)</p>

平成29年患者調査 新旧対照表 (案)

- ・病院入院 (奇数) 票
- ・病院外来 (奇数) 票
- ・病院 (偶数) 票
- ・一般診療所票
- ・歯科診療所票
- ・病院退院票
- ・一般診療所退院票

厚生労働省

新・平成29年(案) 調査期日 平成 29年10月 17日 ~ 19日 (指定された1日)	旧・平成26年 調査期日 平成 26年10月 21日 ~ 23日 (指定された1日)	変更理由等 ○調査期日の変更 (第3火曜日からの3日間)
(5) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩 (単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断 (産)・管理 5 その他の保健サービス → 画面へ	(5) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩 (単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断 (産)・管理 5 その他の保健サービス	○記入しやすいうように次の調査項目への誘導を追加。 調査項目に変更なし。
(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 	(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 	注釈 ○適切な記入を促すため、主傷病の記入例を変更。
(5) 受療の状況 (2) 副傷病名 (2) 副傷病名 (該当するものすべてに○印をつけてください。) 01 副傷病なし 02 糖尿病 (合併症を伴わないもの) 03 糖尿病 (性)腎症 04 糖尿病 (性)眼合併症 05 糖尿病 (性)神経障害 06 03~05以外の合併症を伴う糖尿病 07 肥満 (症) 08 脂質異常症 (高コレステロール血症等) 09 高血圧 (症) 10 虚血性心疾患 11 脳卒中 12 閉塞性末梢動脈疾患 13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤) 14 慢性腎臓病 (慢性腎不全等) 15 精神疾患 16 その他の疾患	(5) 受療の状況 (2) 副傷病名 (2) 副傷病名 (該当するものすべてに○印をつけてください。) 01 副傷病なし 02 糖尿病 (合併症を伴わないもの) 03 糖尿病 (性)腎症 04 糖尿病 (性)眼合併症 05 糖尿病 (性)神経障害 06 03~05以外の合併症を伴う糖尿病 07 肥満 (症) 08 脂質異常症 (高コレステロール血症等) 09 高血圧 (症) 10 虚血性心疾患 11 脳卒中 12 閉塞性末梢動脈疾患 13 大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤) 14 慢性腎不全 (慢性腎臓病) 15 精神疾患 16 その他の疾患	○選択肢14について、傷病名として「慢性腎臓病」が一般的となっていないこと、および、「慢性腎臓病」は「慢性腎不全」を包含することから、表記を「慢性腎臓病 (慢性腎不全等)」に変更。 調査項目に変更なし。

病院外来(奇数)票

新・平成29年(案) 調査期日 平成 29 年 10 月 17 日 ~ 19 日 (指定された1日)	旧・平成26年 調査期日 平成 26 年 10 月 21 日 ~ 23 日 (指定された1日)	変更理由等 ○調査期日の変更 (第3火曜日からの3日間)																																																												
(4) 外来の種別 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">初診</td> <td style="width:10%;">1 通院 2 往診</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>再来</td> <td>3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">前回診療(訪問)月日</td> <td style="text-align: center;">平成 29 年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	初診	1 通院 2 往診									再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問	→	→	→	→	→	→	→	→					前回診療(訪問)月日	平成 29 年 月 日					(4) 外来の種別 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">初診</td> <td style="width:10%;">1 通院 2 往診</td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> <td style="width:10%;"></td> </tr> <tr> <td>再来</td> <td>3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> <td style="text-align: center;">→</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">前回診療(訪問)月日</td> <td style="text-align: center;">平成 26 年 月 日</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	初診	1 通院 2 往診									再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問	→	→	→	→	→	→	→	→					前回診療(訪問)月日	平成 26 年 月 日					○調査時期に合わせ年次を変更。 調査項目に変更なし。
初診	1 通院 2 往診																																																													
再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問	→	→	→	→	→	→	→	→																																																					
				前回診療(訪問)月日	平成 29 年 月 日																																																									
初診	1 通院 2 往診																																																													
再来	3 通院 4 往診 5 訪問診療 6 医師以外の訪問	→	→	→	→	→	→	→	→																																																					
				前回診療(訪問)月日	平成 26 年 月 日																																																									
(5) 受療の状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">1 傷病の診断・治療</td> <td style="width:10%;">2 正常分娩(単胎自然分娩)</td> <td style="width:10%;">4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理</td> <td style="width:10%;">3 正常妊娠・産じよくの管理</td> <td style="width:10%;">5 予防接種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6 その他の保健サービス</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 傷病の診断・治療	2 正常分娩(単胎自然分娩)	4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理	3 正常妊娠・産じよくの管理	5 予防接種			6 その他の保健サービス			(5) 受療の状況 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">1 傷病の診断・治療</td> <td style="width:10%;">2 正常分娩(単胎自然分娩)</td> <td style="width:10%;">4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理</td> <td style="width:10%;">3 正常妊娠・産じよくの管理</td> <td style="width:10%;">5 予防接種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>6 その他の保健サービス</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	1 傷病の診断・治療	2 正常分娩(単胎自然分娩)	4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理	3 正常妊娠・産じよくの管理	5 予防接種			6 その他の保健サービス			○記入しやすいように次の調査項目への誘導を追加。 調査項目に変更なし。																																								
1 傷病の診断・治療	2 正常分娩(単胎自然分娩)	4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理	3 正常妊娠・産じよくの管理	5 予防接種																																																										
		6 その他の保健サービス																																																												
1 傷病の診断・治療	2 正常分娩(単胎自然分娩)	4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理	3 正常妊娠・産じよくの管理	5 予防接種																																																										
		6 その他の保健サービス																																																												
(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 主傷病名については、発病の型(例:急性)、病位、性状、重症度等も記入してください。 例: ・アルコール性急性肝臓炎 ・慢性腎臓病、ステロイド ・呼吸門脈の悪性新生物 ・本分化水腫型リンパ腫、AIK悪性造血性造血性貧血 </div>	(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> 主傷病名については、発病の型(例:急性)、病位、病因(例:胃腸門脈圧亢進型)等も記入してください。 </div>	注釈 ○適切な記入を促すため、主傷病の記入例を変更。																																																												

新・平成29年(案)

旧・平成26年

変更理由等

(5) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし	
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)
03	糖尿病(性)腎症	08 脂質異常症 (高コレステロール血症等)
04	糖尿病(性)眼合併症	09 高血圧(症)
05	糖尿病(性)神経障害	10 虚血性心疾患
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11 脳卒中
12	閉塞性末梢動脈疾患	
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	
14	慢性腎不全(慢性腎不全等)	
15	精神疾患	
16	その他の疾患	

(5) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし	
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)
03	糖尿病(性)腎症	08 脂質異常症 (高コレステロール血症等)
04	糖尿病(性)眼合併症	09 高血圧(症)
05	糖尿病(性)神経障害	10 虚血性心疾患
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11 脳卒中
12	閉塞性末梢動脈疾患	
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	
14	慢性腎不全(慢性腎臓病)	
15	精神疾患	
16	その他の疾患	

○選択肢14について、傷病名として「慢性腎臓病」が一般的となつていくこと、および、「慢性腎臓病」は「慢性腎不全」を包含することから、表記を「慢性腎臓病(慢性腎不全等)」に変更。調査項目に変更なし。

病院(偶数)票

新・平成29年(案)	旧・平成26年	変更理由等
<p>調査期日</p> <p>平成 29 年10月 17 日～ 19 日(指定された1日)</p>	<p>調査期日</p> <p>平成 26 年10月 21 日～ 23 日(指定された1日)</p>	<p>○調査期日の変更。 (第3火曜日からの3日間)</p>

一般診療所票

新・平成29年(案) 調査期日 平成 29 年10月 17・18・20 日(指定された1日)	旧・平成26年 調査期日 平成 26 年10月 21・22・24 日(指定された1日)	変更理由等 ○調査期日の変更。 (第3火曜日からの3日間(木曜日を除く)) ○調査時期に合わせ年次を変更。 調査項目に変更なし。																																																																							
(4) 入院・外来の種別等 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">入院</td> <td style="width:10%;">入院年月日</td> <td style="width:10%;">1 平成</td> <td style="width:10%;">2 昭和</td> <td style="width:10%;">年</td> <td style="width:10%;">月</td> <td style="width:10%;">日</td> </tr> <tr> <td>初診</td> <td>1 通院</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>再来</td> <td>2 往診</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>3 通院</td> <td>5 訪問診療</td> <td colspan="4">前回診療(訪問)月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4 往診</td> <td>6 医師以外の訪問</td> <td colspan="4">平成 29 年 月 日</td> </tr> </table>	入院	入院年月日	1 平成	2 昭和	年	月	日	初診	1 通院						再来	2 往診						外来	3 通院	5 訪問診療	前回診療(訪問)月日					4 往診	6 医師以外の訪問	平成 29 年 月 日				(4) 入院・外来の種別等 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:10%;">入院</td> <td style="width:10%;">入院年月日</td> <td style="width:10%;">1 平成</td> <td style="width:10%;">2 昭和</td> <td style="width:10%;">年</td> <td style="width:10%;">月</td> <td style="width:10%;">日</td> </tr> <tr> <td>初診</td> <td>1 通院</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>再来</td> <td>2 往診</td> <td colspan="5"></td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>3 通院</td> <td>5 訪問診療</td> <td colspan="4">前回診療(訪問)月日</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4 往診</td> <td>6 医師以外の訪問</td> <td colspan="4">平成 26 年 月 日</td> </tr> </table>	入院	入院年月日	1 平成	2 昭和	年	月	日	初診	1 通院						再来	2 往診						外来	3 通院	5 訪問診療	前回診療(訪問)月日					4 往診	6 医師以外の訪問	平成 26 年 月 日				(5) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス ↓裏面へ	(5) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(査)・管理 5 予防接種 6 その他の保健サービス
入院	入院年月日	1 平成	2 昭和	年	月	日																																																																			
初診	1 通院																																																																								
再来	2 往診																																																																								
外来	3 通院	5 訪問診療	前回診療(訪問)月日																																																																						
	4 往診	6 医師以外の訪問	平成 29 年 月 日																																																																						
入院	入院年月日	1 平成	2 昭和	年	月	日																																																																			
初診	1 通院																																																																								
再来	2 往診																																																																								
外来	3 通院	5 訪問診療	前回診療(訪問)月日																																																																						
	4 往診	6 医師以外の訪問	平成 26 年 月 日																																																																						
(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 主傷病名については、病名の型、病因、部位、性状、重症度等も記入してください。 例： ・アルコール性急性肝炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陽性 ・先天性溶血性貧血	(5) 受療の状況 (1) 主傷病名 主傷病名については、病名の型(例：急性)、病因(例：病原性細菌)、部位(例：胃噴門部がん)、性状(例：病型不明型)等も記入してください。	注釈 ○適切な記入を促すため、主傷病の記入例を変更。																																																																							

新・平成29年(案)	旧・平成26年	変更理由等																																																																								
(5) 受療の状況 (2) 副傷病名																																																																										
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)																																																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">01</td> <td>副傷病なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">02</td> <td>糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td style="text-align: center;">07</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">03</td> <td>糖尿病(性)腎症</td> <td style="text-align: center;">08</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">04</td> <td>糖尿病(性)眼合併症</td> <td style="text-align: center;">09</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">05</td> <td>糖尿病(性)神経障害</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">06</td> <td>03~05以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12</td> <td>閉塞性末梢動脈疾患</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td>大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">14</td> <td>慢性腎臓病(慢性腎不全等)</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td>精神疾患</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16</td> <td>その他の疾患</td> <td></td> </tr> </table>	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)			01	副傷病なし		02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07	03	糖尿病(性)腎症	08	04	糖尿病(性)眼合併症	09	05	糖尿病(性)神経障害	10	06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11	12	閉塞性末梢動脈疾患	13	13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	14	14	慢性腎臓病(慢性腎不全等)	15	15	精神疾患	16	16	その他の疾患		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">01</td> <td>副傷病なし</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">02</td> <td>糖尿病(合併症を伴わないもの)</td> <td style="text-align: center;">07</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">03</td> <td>糖尿病(性)腎症</td> <td style="text-align: center;">08</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">04</td> <td>糖尿病(性)眼合併症</td> <td style="text-align: center;">09</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">05</td> <td>糖尿病(性)神経障害</td> <td style="text-align: center;">10</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">06</td> <td>03~05以外の合併症を伴う糖尿病</td> <td style="text-align: center;">11</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">12</td> <td>閉塞性末梢動脈疾患</td> <td style="text-align: center;">13</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">13</td> <td>大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)</td> <td style="text-align: center;">14</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">14</td> <td>慢性腎不全(慢性腎臓病)</td> <td style="text-align: center;">15</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">15</td> <td>精神疾患</td> <td style="text-align: center;">16</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">16</td> <td>その他の疾患</td> <td></td> </tr> </table>	(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)			01	副傷病なし		02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07	03	糖尿病(性)腎症	08	04	糖尿病(性)眼合併症	09	05	糖尿病(性)神経障害	10	06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11	12	閉塞性末梢動脈疾患	13	13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	14	14	慢性腎不全(慢性腎臓病)	15	15	精神疾患	16	16	その他の疾患		<p>○選択肢14について、傷病名として「慢性腎臓病」が一般的となっていること、および、「慢性腎臓病」は「慢性腎不全」を包含することから、表記を「慢性腎臓病(慢性腎不全等)」に変更。調査項目に変更なし。</p>
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)																																																																										
01	副傷病なし																																																																									
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07																																																																								
03	糖尿病(性)腎症	08																																																																								
04	糖尿病(性)眼合併症	09																																																																								
05	糖尿病(性)神経障害	10																																																																								
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11																																																																								
12	閉塞性末梢動脈疾患	13																																																																								
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	14																																																																								
14	慢性腎臓病(慢性腎不全等)	15																																																																								
15	精神疾患	16																																																																								
16	その他の疾患																																																																									
(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)																																																																										
01	副傷病なし																																																																									
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07																																																																								
03	糖尿病(性)腎症	08																																																																								
04	糖尿病(性)眼合併症	09																																																																								
05	糖尿病(性)神経障害	10																																																																								
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11																																																																								
12	閉塞性末梢動脈疾患	13																																																																								
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	14																																																																								
14	慢性腎不全(慢性腎臓病)	15																																																																								
15	精神疾患	16																																																																								
16	その他の疾患																																																																									

歯科診療所票

新・平成29年(案)	旧・平成26年	変更理由等																																																												
<p>調査期日</p> <p>平成 29 年 10 月 17・18・20 日 (指定された1日)</p> <p>(4) 外来の種別</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1 通院 初診</td> <td style="width: 10%;">2 訪問診療</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>再</td> <td>3 通院</td> <td>4 訪問診療</td> <td colspan="7" style="text-align: center;"> 前回診療(訪問)月日 平成 29 年 月 日 </td> </tr> <tr> <td>来</td> <td>5 歯科医師以外の訪問</td> <td colspan="8" style="text-align: center;"> 前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日 </td> </tr> </table>	1 通院 初診	2 訪問診療									再	3 通院	4 訪問診療	前回診療(訪問)月日 平成 29 年 月 日							来	5 歯科医師以外の訪問	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日								<p>調査期日</p> <p>平成 26 年 10 月 21・22・24 日 (指定された1日)</p> <p>(4) 外来の種別</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10%;">1 通院 初診</td> <td style="width: 10%;">2 訪問診療</td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td>再</td> <td>3 通院</td> <td>4 訪問診療</td> <td colspan="7" style="text-align: center;"> 前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日 </td> </tr> <tr> <td>来</td> <td>5 歯科医師以外の訪問</td> <td colspan="8" style="text-align: center;"> 前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日 </td> </tr> </table>	1 通院 初診	2 訪問診療									再	3 通院	4 訪問診療	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日							来	5 歯科医師以外の訪問	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日								<p>変更理由等</p> <p>○調査期日の変更。 (第3次曜日からの3日間(木曜日を除く))</p> <p>○調査時期に合わせ年次を変更。 調査項目に変更なし。</p>
1 通院 初診	2 訪問診療																																																													
再	3 通院	4 訪問診療	前回診療(訪問)月日 平成 29 年 月 日																																																											
来	5 歯科医師以外の訪問	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日																																																												
1 通院 初診	2 訪問診療																																																													
再	3 通院	4 訪問診療	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日																																																											
来	5 歯科医師以外の訪問	前回診療(訪問)月日 平成 26 年 月 日																																																												

病院退院票

新・平成29年(案) 調査期間 平成 29年9月1日～30日 (6) 退院年月日 平成 29年 9月 日 (7) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理 5 その他の保健サービス ↳ 産前へ	旧・平成26年 調査期間 平成 26年9月1日～30日 (6) 退院年月日 平成 26年 9月 日 (7) 受療の状況 1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理 5 その他の保健サービス	変更理由等 ○調査年次の変更。 ○調査時期に合わせ年次を変更。 調査項目に変更なし。 ○記入しやすいように次の調査項目への誘導を追加。 調査項目に変更なし。
(7) 受療の状況 (1) 主傷病名 主傷病名について は、発病の型(例:急性)、病因(例:病原菌名)、部位(例:胃腸病)、病状(例:病状組織型)等もできるだけ記入してください。 例: ・アルコール性急性肝炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃腸門部の悪性新生物 ・未分化大腸癌型リンパ腫、ALK陽性 ・慢性虚血性貧血	(7) 受療の状況 (1) 主傷病名 主傷病名について は、発病の型(例:急性)、病因(例:病原菌名)、部位(例:胃腸病)、病状(例:病状組織型)等もできるだけ記入してください。 例: ・アルコール性急性肝炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃腸門部の悪性新生物 ・未分化大腸癌型リンパ腫、ALK陽性 ・慢性虚血性貧血	注釈 ○適切な記入を促すため、主傷病の記入例を変更。
削除	(7) 受療の状況 肝疾患の状況 主傷病名が「慢性肝炎」、「肝硬変」又は「肝及び肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。 肝疾患の状況 1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性	○傾向が把握できただため、記入者負担を考慮し削除する。

新・平成29年(案)

(7) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)
03	糖尿病(性)腎症
04	糖尿病(性)眼合併症
05	糖尿病(性)神経障害
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病
07	肥満(症)
08	脂質異常症
09	(高)コレステロール血症等
10	高血圧(症)
11	虚血性心疾患
12	閉塞性末梢動脈疾患
13	大動脈疾患
14	(大動脈)解離、大動脈瘤
15	慢性腎臓病(慢性腎不全等)
16	精神疾患
	その他の疾患

(12) 手術の有無 手術名

1	有	手術日	平成	年	月	日
2	無					

(14) 退院後の行き先

(14) 退院後の行き先

重症
 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護) 4 その他
 5 地域医療支援病院 6 その他の病院
 8 介護老人保健施設(介護) 9 介護老人福祉施設(介護) 10 社会福祉施設(介護) 11 その他(不明等)

(13)転車で15系にのりこむ場合は記入の必要はありません。

↓ (5)~(10)の場合は、その所在地について記入してください。
 1 当院と同じ市区町村内
 2 当院とは別の市区町村 → 1 (10)入院前の場所(で記入した市区町村と同じ) 2 (10)入院前の場所(で記入した市区町村とは別) 市 郡 区 町 村

旧・平成26年

(7) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)
03	糖尿病(性)腎症
04	糖尿病(性)眼合併症
05	糖尿病(性)神経障害
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病
07	肥満(症)
08	脂質異常症
09	(高)コレステロール血症等
10	高血圧(症)
11	虚血性心疾患
12	閉塞性末梢動脈疾患
13	大動脈疾患
14	(大動脈)解離、大動脈瘤
15	慢性腎臓病(慢性腎不全等)
16	精神疾患
	その他の疾患

(12) 手術の有無 手術名

1	有	手術日	平成	年	月	日
2	無	手術名 いづれかに1つに○をす	1 開頭手術	4 左半身麻痺手術(四肢麻痺)	7 その他の内出血(下手術)	
			2 開胸手術	5 腹腔鏡下手術	8 経皮的止血内手術	
			3 開腹手術	6 脚関節下手術	9 その他	

(14) 退院後の行き先

(14) 退院後の行き先

重症
 1 当院に通院 2 他の病院・診療所に通院 3 在宅医療(訪問診療・訪問看護) 4 その他
 5 地域医療支援病院 6 その他の病院
 8 介護老人保健施設(介護) 9 介護老人福祉施設(介護) 10 社会福祉施設(介護) 11 その他(不明等)

(13)転車で15系にのりこむ場合は記入の必要はありません。

↓ (5)~(10)の場合は、その所在地について記入してください。
 1 当院と同じ市区町村内
 2 当院とは別の市区町村 → 市 郡 区 町 村

変更理由等

○選択肢14について、傷病名として「慢性腎臓病」が一般的となっており、および「慢性腎臓病」は「慢性腎不全」を包含することから、表記を「慢性腎臓病(慢性腎不全等)」に変更。調査項目に変更なし。

○傾向が把握できたこと、および、行政記録情報等(DPC調査や社会医療診療行為別統計)により詳細に把握可能であることから、記入者負担を考慮し削除する。

○記入者負担軽減の観点から、選択肢を追加工(10)入院前の場所(で記入した市区町村と(14)退院後の行き先の市区町村名が同じ場合は○を付与し、異なる場合はのみ市区町村名を記入する方式に変更する。

新・平成29年(案)	旧・平成26年	変更理由等
調査期間	調査期間	○調査年次の変更。
平成 29年9月1日～30日	平成 26年9月1日～30日	○調査時期に合わせ年次を変更。 調査項目に変更なし。
(6) 退院年月日	(6) 退院年月日	
平成 29年 9月 日	平成 26年 9月 日	
(7) 受療の状況	(7) 受療の状況	○記入しやすいように次の調査項目への誘導を追加。 調査項目に変更なし。
<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理 5 その他の保健サービス</p> <p style="text-align: right;">↳裏面へ</p>	<p>1 傷病の診断・治療 2 正常分娩(単胎自然分娩) 3 正常妊娠・産じよくの管理 4 健康者に対する検査、健康診断(産)・管理 5 その他の保健サービス</p>	
(7) 受療の状況 (1) 主傷病名	(7) 受療の状況 (1) 主傷病名	注釈 ○適切な記入を促すため、主傷病の記入例を変更。
<p>主傷病名については、発病の型(例:急性)、部位、性状、重症度等も記入してください。</p> <p>例: ・アルコール性急性肝炎 ・慢性腎臓病、ステージ4 ・胃噴門部の悪性新生物 ・未分化大細胞型リンパ腫、ALK陽性 ・慢性特発性貧血</p>	<p>主傷病名については、発病の型(例:急性)、部位、性状、病原性(例:胃噴門部がん)、性状(例:胃噴門部がん)等もできるだけ記入してください。</p>	
(7) 受療の状況 肝疾患の状況	(7) 受療の状況 肝疾患の状況	○傾向が把握できただため、記入者負担を考慮し削除する。
<p>主傷病名が「慢性肝炎」「肝硬変」又は「肝及びび肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>肝疾患の状況</p> <p>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</p>	<p>主傷病名が「慢性肝炎」「肝硬変」又は「肝及びび肝内胆管の悪性新生物」の場合は、該当するものに○印をつけてください。</p> <p>肝疾患の状況</p> <p>1 B型肝炎ウイルス(HBV)陽性 2 C型肝炎ウイルス(HCV)陽性 3 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陽性 4 B型肝炎ウイルス(HBV)及びC型肝炎ウイルス(HCV)ともに陰性</p>	

削除

新・平成29年(案)

旧・平成26年

変更理由等

(7) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし	
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)
03	糖尿病(性)腎症	08 脂質異常症 (高コレステロール血症等)
04	糖尿病(性)眼合併症	09 高血圧(症)
05	糖尿病(性)神経障害	10 虚血性心疾患
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11 脳卒中
12	閉塞性末梢動脈疾患	
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	
14	慢性腎臓病(慢性腎不全等)	
15	精神疾患	
16	その他の疾患	

(7) 受療の状況 (2) 副傷病名

(2) 副傷病名(該当するものすべてに○印をつけてください。)

01	副傷病なし	
02	糖尿病(合併症を伴わないもの)	07 肥満(症)
03	糖尿病(性)腎症	08 脂質異常症 (高コレステロール血症等)
04	糖尿病(性)眼合併症	09 高血圧(症)
05	糖尿病(性)神経障害	10 虚血性心疾患
06	03~05以外の合併症を伴う糖尿病	11 脳卒中
12	閉塞性末梢動脈疾患	
13	大動脈疾患 (大動脈解離、大動脈瘤)	
14	慢性腎不全(慢性腎臓病)	
15	精神疾患	
16	その他の疾患	

○選択肢14について、傷病名として「慢性腎臓病」が一般的となつていくこと、および、「慢性腎臓病」は「慢性腎不全」を包含することから、表記を「慢性腎臓病(慢性腎不全等)」に変更。調査項目に変更なし。

(12) 手術の有無 手術名

1	有	手術日	平成	年	月	日
2	無					

(12) 手術の有無 手術名

1	有	手術日	平成	年	月	日
2	無	手術名 いずれか一つに○をす	1 開頭手術	4 筋骨格系手術(四肢体幹)	7 その他の内臓器下手術	
			2 開胸手術	5 腹腔鏡下手術	8 皮膚的血管内手術	
			3 開腹手術	6 胸腔鏡下手術	9 その他	

○傾向が把握できたこと、および、行政記録情報等(社会医療診療行為別統計)により詳細に把握可能であることから、記入者負担を考慮し削除する。

患者調査抽出要綱

1 抽出対象施設

平成 29 年患者調査では、利用可能な直近の医療施設基本ファイル（平成 26 年医療施設静態調査を平成 29 年 2 月末までの動態調査により更新したもの）から次の施設を除外して層化無作為抽出する。

- (1) 病院 1 年未満休診、1 年以上休診、休止中の病院
- (2) 一般診療所 1 年未満休診、1 年以上休診、休止中の一般診療所
相談・指導業務を主とする診療所
採血及び供血を主とする診療所
検診業務（集団・個人）を主とする診療所
検査業務を主とする診療所
- (3) 歯科診療所 1 年未満休診、1 年以上休診、休止中の歯科診療所
前回 26 年調査で対象となった歯科診療所

2 抽出方法（平成 26 年調査の場合）

- (1) 病院（入院） 全国の約 7.6 / 10（6,446 施設）
二次医療圏別、病院の種類及び病床の規模別に抽出
病院（外来） 全国の約 4.0 / 10（3,378 施設）
都道府県別、病院の種類及び病床の規模別に抽出
- (2) 一般診療所 全国の約 6 / 100（6,000 施設）
都道府県別、主たる診療科目及び病床の有無別に抽出
- (3) 歯科診療所 全国の約 2 / 100（1,300 施設）
都道府県別に抽出

3 層化基準

(1) 病院

◇ 二次医療圏、病院の種類及び病床規模

○ 病院の種類及び病床規模の基準

- ① 特定機能病院 (全数)
 - ①-1 500～599 床
 - ①-2 600 床以上
- ② 精神病床のみの病院（精神科病院） (500 床以上は全数)
 - ②-1 20～499 床
 - ②-2 500～599 床
 - ②-3 600 床以上
- ③ 療養病床のみの病院 (500 床以上は全数)
 - ③-1 20～499 床
 - ③-2 500～599 床
 - ③-3 600 床以上
- ④ 地域医療支援病院 (500 床以上は全数)
 - ④-1 20～499 床
 - ④-2 500～599 床
 - ④-3 600 床以上

- ⑤ その他の病院 (500床以上は全数)
- ⑤-1 20～49床
 - ⑤-2 50～99床
 - ⑤-3 100～199床
 - ⑤-4 200～299床
 - ⑤-5 300～399床
 - ⑤-6 400～499床
 - ⑤-7 500～599床
 - ⑤-8 600床以上

(2) 一般診療所

- ◇ 都道府県、主たる診療科目及び病床の有無
- 主たる診療科目及び病床の有無の基準

- ① 内科 (無床)
- ② " (療養病床を有する)
- ③ " (その他の病床を有する)
- ④ 小児科
- ⑤ 外科 (無床)
- ⑥ " (療養病床を有する)
- ⑦ " (その他の病床を有する)
- ⑧ 整形外科 (無床)
- ⑨ " (療養病床を有する)
- ⑩ " (その他の病床を有する)
- ⑪ 産婦人科
- ⑫ 眼科
- ⑬ 耳鼻いんこう科
- ⑭ 皮膚科
- ⑮ 精神科
- ⑯ その他の診療所 (無床)
- ⑰ " (療養病床を有する)
- ⑱ " (その他の病床を有する)

- 主たる診療科名の分類 (番号は医療施設調査の主な診療科名の符号)

内 科	01 内科、02 呼吸器内科、03 循環器内科、04 消化器内科、05 腎臓内科、06 神経内科、07 糖尿病内科、08 血液内科、10 アレルギー科、11 リウマチ科、12 感染症内科、15 心療内科
小 児 科	13 小児科
外 科	16 外科、17 呼吸器外科、18 心臓血管外科、19 乳腺外科、20 気管食道外科、21 消化器外科、22 泌尿器科、23 肛門外科、24 脳神経外科、26 形成外科、27 美容外科、30 小児外科
整 形 外 科	25 整形外科、34 リハビリテーション科
産 婦 人 科	31 産婦人科、32 産科、33 婦人科
眼 科	28 眼科
耳鼻いんこう科	29 耳鼻いんこう科
皮 膚 科	09 皮膚科
精 神 科	14 精神科
その他の診療所	35 放射線科、36 麻酔科、37 病理診断科、38 臨床検査科、39 救急科、40 歯科、41 矯正歯科、42 小児歯科、43 歯科口腔外科、平成26年医療施設静態調査以降開設した施設

(3) 歯科診療所

- ◇ 都道府県

平成29年に実施する患者調査
結果表一覧（変更後）（案）

厚生労働省

平成29年に実施する患者調査 結果表一覧（変更後）（案）

【上巻掲載統計表】

<全国編>

年次推移

第 1 表	推計患者数の年次推移，入院－外来の種類×施設の種別
第 2 表	推計患者数の年次推移，入院－外来×性・年齢階級別
第 3 表	推計患者数の年次推移，入院－外来×傷病分類別
第 4 表	受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来×性・年齢階級別
第 5 表	受療率（人口10万対）の年次推移，入院－外来×傷病分類別
第 6 表	再来患者の平均診療間隔の年次推移，傷病分類×施設の種別
第 7 表	退院患者平均在院日数の年次推移，年齢階級別

推計患者数

施設・傷病

第 8 表	推計患者数・構成割合，入院－外来の種類 × 施設の種別別
第 9-1 表	推計入院患者数，性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 9-2 表	推計外来患者数，性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院－一般診療所・外来（初診－再来）別
第 10-1 表	推計入院患者数，性・年齢階級 × 傷病小分類別
第 10-2 表	推計外来患者数，性・年齢階級 × 傷病小分類別
第 11 表	推計患者数，入院－外来 × 性・年齢階級 × 病院－一般診療所別
第 12 表	推計患者数，入院－外来 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 13 表	推計入院患者数，病院－一般診療所・病床の種類 × 性・年齢階級別
第 14 表	推計入院患者数，病院－一般診療所・病床の種類 × 傷病分類別

診療費等支払方法

第 15 表	推計患者数，診療費等支払方法 × 傷病分類 × 入院－外来別
--------	--------------------------------

紹介の状況

第 16 表	推計患者数，入院－外来・紹介の状況 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 17 表	推計患者数，紹介の状況 × 入院－外来・施設の種別別
第 18 表	推計入院患者数，紹介の状況 × 病院－一般診療所・病床の種類別

来院時の状況

第 19 表	推計患者数，入院（新入院－繰越入院）－外来・来院時の状況 × 性・年齢階級 × 病院－一般診療所別
第 20 表	推計患者数，入院（新入院－繰越入院）－外来・来院時の状況 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 21 表	推計入院患者数，入院（新入院－繰越入院）・来院時の状況 × 入院の状況 × 病院－一般診療所別

入院の状況

第 22 表	推計入院患者数，入院の状況 × 性・年齢階級 × 病院－一般診療所・病床の種類別
第 23 表	推計入院患者数，入院の状況 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 24 表	推計入院患者数，入院の状況 × 入院期間 × 病院－一般診療所・病床の種類別

平均診療間隔

第 25 表	再来患者の平均診療間隔，性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
--------	---------------------------------------

受療率

第 26-1 表	入院受療率（人口10万対），性・年齢階級 × 傷病分類別
第 26-2 表	外来受療率（人口10万対），性・年齢階級 × 傷病分類 × 外来（初診－再来）別
第 27-1 表	入院受療率（人口10万対），性・年齢階級 × 傷病小分類別
第 27-2 表	外来受療率（人口10万対），性・年齢階級 × 傷病小分類別

推計退院患者数

施設・傷病

第 28 表	推計退院患者数，性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別
第 29 表	推計退院患者数，病院－一般診療所・病床の種類 × 性・年齢階級別
第 30 表	推計退院患者数，病院－一般診療所・病床の種類 × 傷病分類別

過去の入院の有無

第 31 表	推計退院患者数，過去の入院の有無・再入院までの期間－平均値 × 傷病分類別
--------	---------------------------------------

入院前の場所

第 32 表	推計退院患者数，入院前の場所 × 性・年齢階級 × 病院－一般診療所別
第 33 表	推計退院患者数，入院前の場所 × 傷病分類 × 病院－一般診療所別

第 34 表	推計退院患者数, 入院前の場所 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所・病床の種類別
退院後の行き先	
第 35 表	推計退院患者数, 退院後の行き先 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 36 表	推計退院患者数, 退院後の行き先 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
転帰	
第 37 表	推計退院患者数, 転帰 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 38 表	推計退院患者数, 転帰 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
第 39 表	推計退院患者数, 転帰 × 来院時の状況 × 病院—一般診療所別
第 40 表	推計退院患者数, 転帰 × 在院期間 × 病院—一般診療所・病床の種類別
第 41 表	推計退院患者数, 転帰 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所・病床の種類別
手術の有無	
第 42 表	推計退院患者数, 病院—一般診療所・手術の有無 × 性・年齢階級別
在院期間	
第 43 表	推計退院患者数, 在院期間 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所・病床の種類別
第 44 表	推計退院患者数, 在院期間—中央値 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
第 45 表	推計退院患者数, 在院期間 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所・病床の種類別
退院患者平均在院日数	
第 46 表	退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
第 47 表	退院患者平均在院日数, 入院前の場所 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所別
第 48 表	退院患者平均在院日数, 病院—一般診療所・病床の種類 × 性・年齢階級別
第 49 表	退院患者平均在院日数, 病院—一般診療所・病床の種類 × 傷病分類別
歯科診療所	
第 50 表	歯科診療所の推計患者数, 年齢階級 × 性・歯科分類別
第 51 表	歯科診療所の推計患者数, 診療費等負担区分 × 性・年齢階級別
第 52 表	歯科診療所の推計患者数, 診療費等負担区分 × 性・歯科分類別
第 53 表	歯科診療所の推計患者数, 診療費等支払方法 × 性・歯科分類別
第 54 表	歯科診療所の推計患者数, 初診—再来 × 性・歯科分類別; 再来患者の平均診療間隔, 年齢階級 × 性・歯科分類別
精神科病院	
第 55 表	精神科病院の推計患者数, 年齢階級 × 性・疾病分類 (精神及び行動の障害) × 入院—外来別
第 56 表	精神科病院の推計退院患者数, 年齢階級 × 性・疾病分類 (精神及び行動の障害) 別
第 57 表	精神科病院の退院患者平均在院日数, 年齢階級 × 性・疾病分類 (精神及び行動の障害) 別
外傷	
第 58 表	推計患者数 (外傷), 外傷分類 × 性・年齢階級 × 入院—外来別
第 59 表	推計患者数 (外傷), 外傷の原因 × 性・外傷分類 × 入院—外来別
第 60 表	推計退院患者数 (外傷), 外傷の原因 × 性・外傷分類別
総患者数	
第 61 表	総患者数, 性・年齢階級 × 傷病分類別
第 62 表	総患者数, 性・年齢階級 × 傷病小分類別
主傷病及び副傷病でみた推計患者数	
第 63 表	推計患者数, 副傷病 × 主傷病 (傷病分類) × 入院—外来別
【下巻掲載統計表】	
<都道府県編>	
推計患者数	
第 1 表	推計外来患者数 (患者住所地), 都道府県・外来 (初診—再来) × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 2 表	推計外来患者数 (患者住所地), 都道府県・外来 (初診—再来) × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
第 3 表	推計患者数, 施設所在地 (都道府県) × 患者住所地 (都道府県) × 入院—外来別
第 4 表	推計患者数 (施設所在地), 入院—外来・施設の種類の県内—県外 × 都道府県別; 推計流入患者数・割合, 入院—外来 × 都道府県別
第 5 表	推計患者数 (患者住所地), 入院—外来・施設の種類の県内—県外 × 都道府県別; 推計流出患者数・割合, 入院—外来 × 都道府県別
第 6 表	推計患者数 (施設所在地), 入院—外来・県内—県外 × 性・年齢階級 × 都道府県別
第 7 表	推計患者数 (患者住所地), 入院—外来・県内—県外 × 性・年齢階級 × 都道府県別
第 8 表	推計患者数 (施設所在地), 入院—外来・県内—県外 × 傷病分類 × 都道府県別
第 9 表	推計患者数 (患者住所地), 入院—外来・県内—県外 × 傷病分類 × 都道府県別
第 10 表	推計患者数 (患者住所地), 入院—外来・施設の種類の県内—県外 × 性・年齢階級 × 都道府県別
第 11 表	推計患者数 (患者住所地), 入院—外来・施設の種類の県内—県外 × 傷病分類 × 都道府県別

第 12 表	推計入院患者数（施設所在地），病院—一般診療所・病床の種類・県内—県外 × 都道府県別
第 13 表	推計入院患者数（患者住所地），病院—一般診療所・病床の種類・県内—県外 × 都道府県別
平均診療間隔	
第 14 表	再来患者の平均診療間隔（患者住所地），都道府県 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 15 表	再来患者の平均診療間隔（患者住所地），都道府県 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別

受療率

第 16 表	受療率（人口10万対），入院—外来・施設の種類の × 性・年齢階級 × 都道府県別
第 17 表	受療率（人口10万対），入院—外来・施設の種類の × 傷病分類 × 都道府県別

推計退院患者数

第 18 表	推計退院患者数（患者住所地），都道府県 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 19 表	推計退院患者数（患者住所地），都道府県 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別

退院患者平均在院日数

第 20 表	退院患者平均在院日数（患者住所地），都道府県 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所別
第 21 表	退院患者平均在院日数（患者住所地），都道府県 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別

<二次医療圏編>

推計患者数

第 22 表	病院の推計入院患者数（患者住所地），二次医療圏内—二次医療圏外（県内—県外） × 二次医療圏別
第 23 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），病床の種類・二次医療圏内—二次医療圏外（県内—県外） × 二次医療圏別
第 24 表	病院の推計入院患者数の圏内への流入患者割合—圏外への流出患者割合，二次医療圏別
第 25 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 26 表	病院の推計入院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 27 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病分類別
第 28 表	病院の推計入院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 傷病分類別

推計退院患者数

第 29 表	病院の推計退院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 30 表	病院の推計退院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 31 表	病院の推計退院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病分類別
第 32 表	病院の推計退院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 傷病分類別

【閲覧公表】

推計患者数

施設・傷病

第 1 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
第 2 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病大分類 × 病院—一般診療所・入院—外来（初診—再来）別
第 3 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病中分類 × 入院—外来（初診—再来）別
第 4 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病小分類
第 5 表	推計外来患者数，性・年齢階級 × 傷病小分類 × 外来（初診—再来）別
第 6 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病小分類 × 施設の種類の・入院—外来の種類別
第 7 表	推計患者数，入院—外来 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
第 8 表	推計患者数，入院—外来・病床規模 × 傷病中分類 × 病院—一般病院（再掲）別
第 9 表	推計入院患者数，病院—一般診療所・病床の種類 × 傷病中分類別

肝疾患の状況

第 10 表	推計患者数（慢性肝炎・肝硬変・肝及び肝内胆管の悪性新生物），入院—外来・肝疾患の状況 × 性・年齢階級別
--------	--

精神疾患（副傷病）の有無

第 11 表	推計患者数，性・年齢階級 × 傷病分類 × 精神疾患（副傷病）の有無・入院—外来別
第 12 表	推計入院患者数，入院期間 × 傷病分類 × 精神疾患（副傷病）の有無別

診療費等負担区分

第 13 表	推計患者数，入院—外来・診療費等負担区分 × 性・年齢階級別
第 14 表	推計患者数，入院—外来・診療費等負担区分 × 傷病分類別
第 15 表	推計患者数，入院—外来・診療費等負担区分 × 傷病小分類別
第 16 表	推計患者数，入院—外来・診療費等負担区分 × 傷病中分類 × 性・年齢階級別
第 17 表	推計患者数，入院—外来・診療費等負担区分 × 施設の種類の・開設者別

診療費等支払方法

- 第 18 表 推計患者数, 診療費等支払方法 × 性・年齢階級 × 入院-外来別
- 第 19 表 推計患者数, 診療費等支払方法 × 傷病中分類 × 入院-外来別
- 第 20 表 推計患者数, 診療費等支払方法 × 施設の種類・開設者 × 入院-外来別

紹介の状況

- 第 21 表 推計患者数, 入院-外来・紹介の状況 × 性・年齢階級 × 病院-一般診療所別
- 第 22 表 推計患者数, 入院-外来・紹介の状況 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 23 表 推計患者数, 紹介の状況 × 入院-外来・施設の種類・開設者別
- 第 24 表 推計患者数, 紹介の状況 × 入院-外来・病床規模 × 病院-一般病院(再掲)別

来院時の状況

- 第 25 表 推計患者数, 入院(新入院-繰越入院)-外来・来院時の状況 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別

入院の状況

- 第 26 表 推計入院患者数, 入院の状況 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 27 表 推計入院患者数, 入院の状況 × 入院期間 × 病院-一般診療所・病床の種類別
- 第 28 表 推計入院患者数, 入院の状況 × 病床規模 × 病院-一般病院(再掲)別

入院期間

- 第 29 表 推計入院患者数・構成割合, 入院期間 × 施設の種別別
- 第 30 表 推計入院患者数, 入院期間 × 性・年齢階級 × 病院-一般診療所・病床の種類別
- 第 31 表 推計入院患者数, 入院期間 × 性・年齢階級 × 傷病大分類別
- 第 32 表 推計入院患者数, 入院期間 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 33 表 推計入院患者数, 入院期間 × 病床規模 × 病院-一般病院(再掲)別

平均診療間隔

- 第 34 表 推計患者数・再来患者の平均診療間隔, 入院-外来(初診-再来) × 傷病基本分類別
- 第 35 表 再来患者の平均診療間隔, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 病院-一般診療所別
- 第 36 表 再来患者の平均診療間隔, 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 37 表 再来患者の平均診療間隔, 性・年齢階級 × 傷病小分類 × 病院-一般診療所別
- 第 38 表 再来患者の平均診療間隔, 診療費等支払方法 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別

受療率

- 第 39 表 受療率(人口10万対), 性・年齢階級 × 傷病分類別
- 第 40 表 受療率(人口10万対), 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 入院-外来(初診-再来)別
- 第 41 表 受療率(人口10万対), 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 入院-外来(初診-再来)別
- 第 42 表 受療率(人口10万対), 性・年齢階級 × 傷病小分類 × 入院-外来(初診-再来)別

推計退院患者数

施設・傷病

- 第 43 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 病院-一般診療所別
- 第 44 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 45 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病小分類 × 病院-一般診療所別
- 第 46 表 推計退院患者数, 病院-一般診療所・病床の種類 × 傷病中分類別
- 第 47 表 推計退院患者数, 病床規模 × 傷病分類 × 病院-一般病院(再掲)別
- 第 48 表 推計退院患者数, 病床規模 × 傷病中分類 × 病院-一般病院(再掲)別

過去の入院の有無

- 第 49 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病分類 × 施設の種別・病床規模・過去の入院の有無・再入院までの期間別
- 第 50 表 推計退院患者数, 入院前の場所 × 病院-一般診療所・病床の種類 × 過去の入院の有無別
- 第 51 表 推計退院患者数, 過去の入院の有無・再入院までの期間 × 傷病小分類 × 来院時の状況別
- 第 52 表 推計退院患者数, 在院期間 × 傷病小分類 × 過去の入院の有無・再入院までの期間別

診療費等支払方法

- 第 53 表 推計退院患者数, 診療費等支払方法 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別

入院前の場所

- 第 54 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 入院前の場所別
- 第 55 表 推計退院患者数, 入院前の場所 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別
- 第 56 表 推計退院患者数, 入院前の場所 × 退院後の行き先 × 来院時の状況別

退院後の行き先

- 第 57 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 退院後の行き先別
- 第 58 表 推計退院患者数, 退院後の行き先 × 傷病中分類 × 病院-一般診療所別

転帰

- 第 59 表 推計退院患者数, 転帰 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
- 第 60 表 推計退院患者数, 転帰 × 在院期間 × 病院—一般診療所・病床の種類別

手術の有無

- 第 61 表 推計退院患者数, 病院—一般診療所・手術の有無 × 傷病分類別
- 第 62 表 推計退院患者数, 病院—一般診療所・手術の有無 × 傷病中分類別
- 第 63 表 推計退院患者数, 病院—一般診療所・手術の有無 × 退院後の行き先別

在院期間

- 第 64 表 推計退院患者数, 在院期間 × 性・年齢階級 × 病院—一般診療所・病床の種類別
- 第 65 表 推計退院患者数, 在院期間 × 傷病分類 × 病院—一般診療所別
- 第 66 表 推計退院患者数, 在院期間 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
- 第 67 表 推計退院患者数, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 在院期間別
- 第 68 表 推計退院患者数, 在院期間 × 傷病基本分類別
- 第 69 表 推計退院患者数, 病床規模 × 在院期間 × 病院—一般病院（再掲）別
- 第 70 表 推計退院患者数, 在院期間 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所・病床の種類別
- 第 71 表 在院期間別推計退院患者数構成割合（累積）, 傷病中分類別

退院患者平均在院日数

- 第 72 表 退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 病院—一般診療所別
- 第 73 表 退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
- 第 74 表 退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病小分類 × 病院—一般診療所・病床の種類別
- 第 75 表 退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病分類 × 手術の有無別
- 第 76 表 退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 手術の有無別
- 第 77 表 退院患者平均在院日数, 開設者 × 傷病中分類別
- 第 78 表 退院患者平均在院日数, 病床規模 × 性・年齢階級 × 病院—一般病院（再掲）別
- 第 79 表 退院患者平均在院日数, 病床規模 × 傷病分類 × 病院—一般病院（再掲）別
- 第 80 表 退院患者平均在院日数, 病床規模 × 傷病中分類 × 病院—一般病院（再掲）別
- 第 81 表 退院患者平均在院日数, 病院—一般診療所・病床の種類 × 傷病中分類別

術前・術後の平均在院日数

- 第 82 表 術前・術後の平均在院日数, 病院—一般診療所 × 性・年齢階級別
- 第 83 表 術前・術後の平均在院日数, 病院—一般診療所 × 傷病分類別
- 第 84 表 術前・術後の平均在院日数, 病院—一般診療所 × 傷病中分類別

療養病床

- 第 85 表 療養病床の推計退院患者数, 在院期間 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
- 第 86 表 療養病床の退院患者平均在院日数, 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 病院—一般診療所別
- 第 87 表 療養病床の退院患者平均在院日数, 入院前の場所 × 退院後の行き先 × 病院—一般診療所別

精神科病院

- 第 88 表 精神科病院の再来患者の平均診療間隔, 年齢階級 × 性・疾病分類（精神及び行動の障害）別

外傷

- 第 89 表 推計患者数（外傷）, 外傷の原因 × 性・年齢階級 × 入院—外来（初診—再来）別
- 第 90 表 推計患者数（外傷）, 入院—外来・診療費等負担区分 × 病院—一般診療所・外傷の原因別
- 第 91 表 推計退院患者数（外傷）, 外傷の原因 × 性・外傷分類 × 手術の有無別
- 第 92 表 退院患者平均在院日数（外傷）, 外傷の原因 × 性・外傷分類 × 手術の有無別

総患者数（全国）

- 第 93 表 総患者数, 性・年齢階級 × 傷病大分類別
- 第 94 表 総患者数, 性・年齢階級 × 傷病中分類別
- 第 95 表 総患者数, 傷病基本分類別

主傷病及び副傷病でみた推計患者数

- 第 96 表 推計患者数, 副傷病 × 主傷病（傷病中分類） × 入院—外来別
- 第 97 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 糖尿病・高血圧（症）・脂質異常症との組み合わせ別
- 第 98 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 糖尿病とその他の疾患との組み合わせ × 入院—外来別
- 第 99 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 高血圧（症）とその他の疾患との組み合わせ × 入院—外来別
- 第 100 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 脂質異常症とその他の疾患との組み合わせ × 入院—外来別

- 第 101 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 3 疾患 (糖尿病・高血圧 (症)・脂質異常症) とその他の疾患との組み合わせ × 入院一外来別
- 第 102 表 主傷病及び副傷病でみた推計患者数, 性・年齢階級 × 入院一外来別

主傷病及び副傷病でみた推計退院患者数

- 第 103 表 主傷病及び副傷病でみた推計退院患者数, 転帰 × 3 疾患 (糖尿病・高血圧 (症)・脂質異常症) とその他の疾患との組み合わせ別
- 第 104 表 主傷病及び副傷病でみた推計退院患者数, 在院期間 × 3 疾患 (糖尿病・高血圧 (症)・脂質異常症) とその他の疾患との組み合わせ別

都道府県別

- 第 105 表 推計患者数 (施設所在地), 入院一外来・県内一県外 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 106 表 推計患者数 (患者住所地), 入院一外来・県内一県外 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 107 表 推計患者数 (施設所在地), 入院一外来・県内一県外 × 傷病大分類 × 都道府県別
- 第 108 表 推計患者数 (患者住所地), 入院一外来・県内一県外 × 傷病大分類 × 都道府県別
- 第 109 表 推計患者数 (患者住所地), 入院一外来・施設の種別 × 傷病大分類 × 都道府県別
- 第 110 表 推計患者数 (施設所在地), 入院一外来・紹介の状況 × 都道府県 × 病院一般診療所別
- 第 111 表 推計患者数 (患者住所地), 入院 (新入院一繰越入院) 一外来・来院時の状況 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 112 表 推計患者数 (患者住所地), 入院 (新入院一繰越入院) 一外来・来院時の状況 × 傷病分類 × 都道府県別
- 第 113 表 推計患者数 (施設所在地), 病床規模・県内一県外 × 都道府県 × 病院一般病院 (再掲) ・入院一外来別
- 第 114 表 推計患者数 (患者住所地), 病床規模・県内一県外 × 都道府県 × 病院一般病院 (再掲) ・入院一外来別
- 第 115 表 病院の推計患者数 (施設所在地), 開設者・県内一県外 × 都道府県 × 入院一外来別
- 第 116 表 病院の推計患者数 (患者住所地), 開設者・県内一県外 × 都道府県 × 入院一外来別
- 第 117 表 推計患者数 (患者住所地), 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 入院一外来・都道府県別
- 第 118 表 推計患者数 (患者住所地), 性・年齢階級 × 傷病中分類 × 入院一外来・都道府県別
- 第 119 表 推計患者数 (患者住所地), 性・年齢階級 × 傷病小分類 × 入院一外来・都道府県別
- 第 120 表 推計外来患者数 (患者住所地), 施設の種別・外来の種別 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 121 表 推計入院患者数・構成割合 (患者住所地), 入院期間 × 都道府県 × 病院一般診療所別
- 第 122 表 病院の推計入院患者数の構成割合 (施設所在地), 年齢階級 (総数 - 65 歳以上 (再掲)) ・入院の状況 × 都道府県 × 病床の種類別
- 第 123 表 病院の推計入院患者数の構成割合, 施設所在地・患者住所地・県内一県外 × 都道府県 × 病床の種類別
- 第 124 表 再来患者の平均診療間隔 (患者住所地), 都道府県 × 傷病大分類 × 病院一般診療所別
- 第 125 表 受療率 (人口10万対), 入院一外来 (初診一再来) ・施設の種別 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 126 表 受療率 (人口10万対), 入院一外来 (初診一再来) ・施設の種別 × 傷病大分類 × 都道府県別
- 第 127 表 受療率 (人口10万対), 性・年齢階級 × 傷病大分類 × 入院一外来・都道府県別
- 第 128 表 入院受療率 (人口10万対), 病院一般診療所・病床の種類 × 性・年齢階級 × 都道府県別
- 第 129 表 推計退院患者数 (患者住所地), 都道府県 × 傷病大分類 × 病院一般診療所別
- 第 130 表 推計退院患者数 (患者住所地), 性・年齢階級 × 都道府県・過去の入院の有無・再入院までの期間別
- 第 131 表 病院の推計退院患者数 (施設所在地), 入院前の場所・二次医療圏内一二次医療圏外 × 都道府県 × 手術の有無別
- 第 132 表 病院の推計退院患者数 (患者住所地), 入院前の場所・二次医療圏内一二次医療圏外 × 都道府県・来院時の状況別
- 第 133 表 病院の推計退院患者数 (施設所在地), 退院後の行き先・二次医療圏内一二次医療圏外 × 都道府県 × 在院期間別
- 第 134 表 病院の推計退院患者数 (患者住所地), 退院後の行き先・二次医療圏内一二次医療圏外 × 都道府県別
- 第 135 表 推計退院患者数 (施設所在地), 病院一般診療所・転帰 × 来院時の状況 × 都道府県別
- 第 136 表 推計退院患者数・構成割合 (施設所在地), 転帰 × 都道府県 × 病院一般診療所別
- 第 137 表 推計退院患者数・構成割合 (患者住所地), 在院期間 × 都道府県 × 病院一般診療所別
- 第 138 表 退院患者平均在院日数 (患者住所地), 都道府県 × 傷病大分類 × 病院一般診療所別
- 第 139 表 術前の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 性・年齢階級 × 病院一般診療所別
- 第 140 表 術前の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 傷病分類 × 病院一般診療所別
- 第 141 表 術前の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 傷病大分類 × 病院一般診療所別
- 第 142 表 術後の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 性・年齢階級 × 病院一般診療所別
- 第 143 表 術後の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 傷病分類 × 病院一般診療所別
- 第 144 表 術後の平均在院日数 (施設所在地), 都道府県 × 傷病大分類 × 病院一般診療所別

総患者数（都道府県別）

第 145 表	総患者数（患者住所地），性・年齢階級 × 傷病分類 × 都道府県別
第 146 表	総患者数（患者住所地），性・年齢階級 × 傷病大分類 × 都道府県別
第 147 表	総患者数（患者住所地），性・年齢階級 × 傷病中分類 × 都道府県別
第 148 表	総患者数（患者住所地），性・年齢階級 × 傷病小分類 × 都道府県別

二次医療圏別

第 149 表	病院の推計入院患者数，施設所在地（二次医療圏） × 患者住所地（二次医療圏） × 病床の種類別
第 150 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），開設者・二次医療圏内－二次医療圏外（県内－県外） × 二次医療圏別
第 151 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），病床規模・二次医療圏内－二次医療圏外（県内－県外） × 二次医療圏別
第 152 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 153 表	病院の推計入院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 性・年齢階級別
第 154 表	病院の推計入院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病大分類別
第 155 表	病院の推計入院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 傷病大分類別
第 156 表	病院の推計入院患者数の構成割合，施設所在地－患者住所地・二次医療圏内－二次医療圏外 × 二次医療圏 × 病床の種類別
第 157 表	病院の推計入院患者数の構成割合（施設所在地），入院の状況 × 二次医療圏 × 病床の種類別
第 158 表	病院の推計退院患者数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病大分類別
第 159 表	病院の推計退院患者数（患者住所地），二次医療圏 × 傷病大分類別
第 160 表	病院の退院患者平均在院日数（施設所在地），二次医療圏 × 傷病分類別

平成29年に実施する患者調査 調査事項の削除に伴う変更結果表一覧(案)

1 削除

(削除理由)

- ・ 調査事項の削除に伴うもの

26年結果表No.		表 題
上巻	第50表	術前・術後の平均在院日数, 病院—一般診療所 × 手術名別
下巻	第22表	術前の平均在院日数(施設所在地), 都道府県 × 病院—一般診療所・手術名別
下巻	第23表	術後の平均在院日数(施設所在地), 都道府県 × 病院—一般診療所・手術名別
閲覧公表	第49表	推計退院患者数(慢性肝炎・肝硬変・肝及び肝内胆管の悪性新生物), 肝疾患の状況 × 性・年齢階級別

2 変更

(変更理由)

- ・ 調査事項の削除に伴うもの(変更箇所:太字ゴシック部分)

29年結果表No.		表 題
上巻	第42表	推計退院患者数, 病院— 一般診療所 ・手術の有無 × 性・年齢階級別
閲覧公表	第61表	推計退院患者数, 病院— 一般診療所 ・手術の有無 × 傷病分類別
閲覧公表	第62表	推計退院患者数, 病院— 一般診療所 ・手術の有無 × 傷病中分類別
閲覧公表	第63表	推計退院患者数, 病院— 一般診療所 ・手術の有無 × 退院後の行き先別
閲覧公表	第131表	病院の推計退院患者数(施設所在地), 入院前の場所・二次医療圏内—二次医療圏外 × 都道府県 × 手術の有無別

「患者調査」の実施の必要性

1 調査の目的・必要性

本調査は、全国の病院及び診療所（以下「医療施設」という。）を利用する患者について、その傷病状況等の実態を明らかにし、医療行政の基礎資料を得ることを目的として3年周期で実施しており、性、年齢、傷病、地域別等の患者の分布を把握し、また、我が国における疾病構造について、国際比較が可能な疾病分類に基づいた詳細な分類での把握ができる唯一の全国調査である。

調査結果については、医療計画の策定に関する基礎資料等として地方自治体においても大いに活用されている。特に病院入院票については、二次医療圏単位で設定される基準病床数の算出等、地域における医療供給体制の整備に係る基礎資料として活用するため、二次医療圏別患者数の推計の精度を確保するよう標本設計しているところである。また、救急、在宅医療等の医療体制の整備や生活習慣病、精神保健等の健康増進対策のための基礎資料として省内及び地方自治体において幅広く利用されているところであり、他の統計調査等で代替することはできない。

以上のことから、患者調査は、その実施が必要不可欠なものとなっている。

2 他調査との重複

医療施設を利用する患者の傷病状況等の実態を詳細に把握する調査はない。

3 行政記録情報の利活用

本調査の内容を代替、あるいは本調査に活用できる行政記録情報等は認められない。

4 事業所母集団データベースを利用した重複排除等

調査対象候補名簿を平成29年7月頃、調査対象名簿を平成29年8月頃、調査結果名簿を平成30年3月頃提出する予定。

患者調査結果の利用状況

医療行政等の施策への利用

- 1 医療提供体制関係
 - ◆ 医療計画の見直し等に関する検討会資料：
二次医療圏の設定の見直しを行うための検討資料として、二次医療圏内一二次医療圏外別推計入院患者数を活用
 - ◆ 地域医療構想策定ガイドライン等に関する検討会資料：
医療需要の推計にあたり、地域差を考慮するための基礎資料として、都道府県別推計入院患者数を活用
- 2 公衆衛生関係
 - ◆ 肝炎対策推進に関する資料：
肝炎対策基本指針の見直しを行うための基礎資料として、肝疾患の状況別総患者数を活用
 - ◆ アレルギ－疾患対策推進に関する資料：
アレルギ－疾患対策基本方針の策定のための基礎資料として、アレルギ－疾患の総患者数を活用
 - ◆ これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会資料：
今後の精神保健医療福祉のあり方の検討のための基礎資料として、
・精神疾患の推計入院患者数・推計外来患者数・総患者数
・精神病床の推計入院患者数
を活用
- 3 診療報酬関係
 - ◆ 診療報酬改定検討の際の基礎資料：
診療報酬改定にあたり、外来医療の機能分化・連携を推進する方策の検討資料として、病院の患者の紹介率を活用
- 4 その他
 - ◆ 厚生労働科学研究の資料
 - ◆ 都道府県における保健統計年報等行政資料

白書等における分析での利用

- ◆ OECD (Health Data) への報告： 傷病分類別入院患者数
- ◆ 「高齢社会白書」、「男女共同参画白書」、「子ども・若者白書」等： 65歳以上の主な傷病別に見た受療率（高齢社会白書）等

資料2及び資料3の参考

平成28年12月
総務省政策統括官(統計基準担当)

諮問第99号及び第100号の概要

(医療施設調査及び患者調査の変更)

1 医療施設調査の概要

調査の目的

医療施設の分布及び整備の実態を明らかにするとともに、医療施設の診療機能を把握し、医療行政の基礎資料を得ること。

調査の概要

調査の沿革

- 昭和23年に実施された「施設面からみた医療調査」を前身とし、昭和28年から医療施設調査として毎年実施
- 昭和48年からは、都道府県等を対象に、医療法（昭和23年法律第205号）に基づく医療施設からの開設・廃止等の申請・届出に係る情報を把握する「動態調査」を毎月実施。また、昭和50年からは、全ての医療施設を対象に、当該施設の詳細な実態を把握する「静態調査」を3年周期で実施

調査期日

- 【静態調査】平成29年10月1日現在（ただし、一部の調査事項（外来患者数等）については9月中の状況）
- 【動態調査】毎月（1日～月末）

調査範囲及び報告者数

- 【静態調査】（全数調査）
 - ①病院 約8,500施設
 - ②一般診療所 約10万1000施設
 - ③歯科診療所 約6万9000施設
- 【動態調査】（全数調査）
都道府県、保健所を設置する市、特別区

調査票及び調査事項

- 【静態調査（病院票、一般診療所票及び歯科診療所票）】
開設者、診療科目、設備、従事者数及びその勤務状況、許可病床数、社会保険診療の状況、診療・検査の実施状況 等
- 【動態調査（動態調査票）】
開設者、診療科目、許可病床数、従事者数 等

調査組織

- 【静態調査】厚生労働省 - 都道府県 - （保健所を設置する市・特別区） - 保健所 - 報告者（医療施設）
- 【動態調査】厚生労働省 - 報告者（都道府県） - 報告者（保健所を設置する市・特別区）
※調査方法⇒〔配布〕郵送〔回収〕郵送、オンライン（静態調査は政府統計共同利用システム、動態調査は電子メール（LGWAN））

結果公表

- 【静態調査】 調査実施年の翌年10月に公表
- 【動態調査】 調査対象月の翌々月下旬に公表

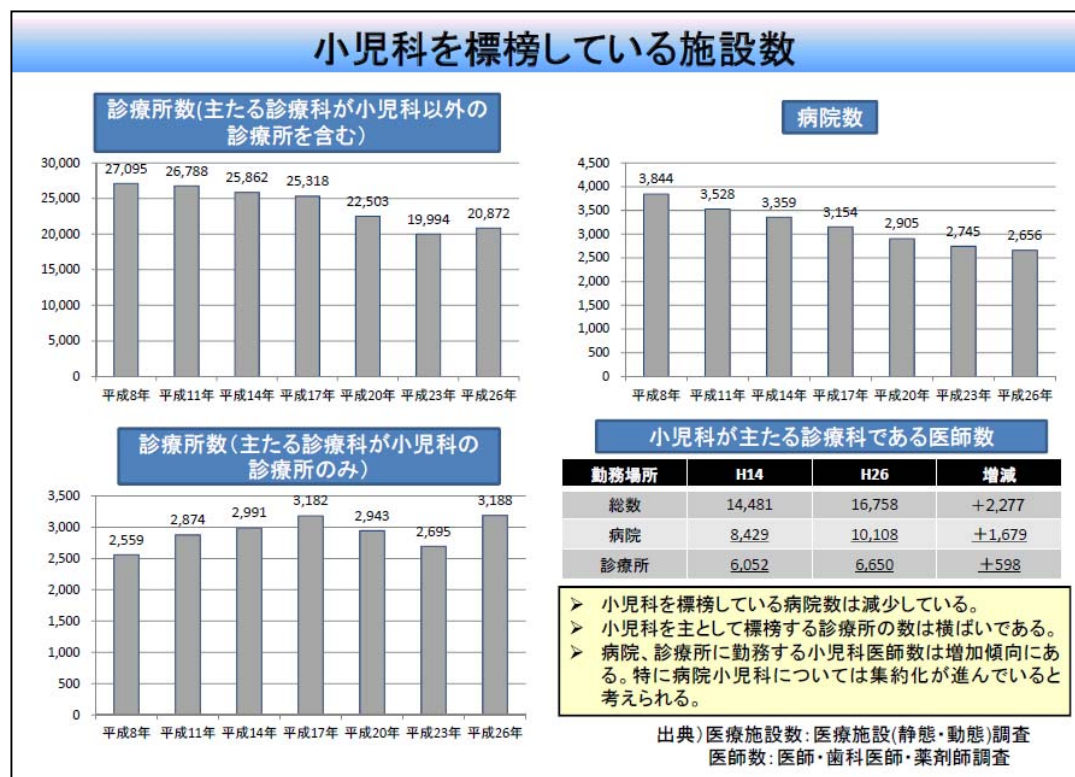
2 医療施設調査結果の利活用状況（1）

行政施策上の利用

○ 医療提供体制の確保に関する基本方針(厚生労働省告示)に規定する5疾病・5事業(注1)に必要とされる医療機能(注2)の検討に当たっての基礎資料として利用

(注1) 5疾病は、①がん、②脳卒中、③急性心筋梗塞、④糖尿病及び⑤精神疾患を、5事業は、①救急医療、②災害時における医療、③へき地の医療、④周産期医療及び⑤小児医療(小児救急医療を含む。)をいう。

(注2) 例えば、小児医療の医療連携体制に係る機能としては、小児の健康状態の相談を行う機能、在宅当番医制、休日夜間急患センターや24時間対応する診療所等初期の小児救急医療を提供する機能、緊急手術や入院を必要とする小児救急患者に医療を提供する機能(発症から外来での通院や入院を経て居宅等に戻るまでの医療の流れ、病態・医療機能に着目した診療実施施設、小児救急医療の提供体制等)等が必要とされる。

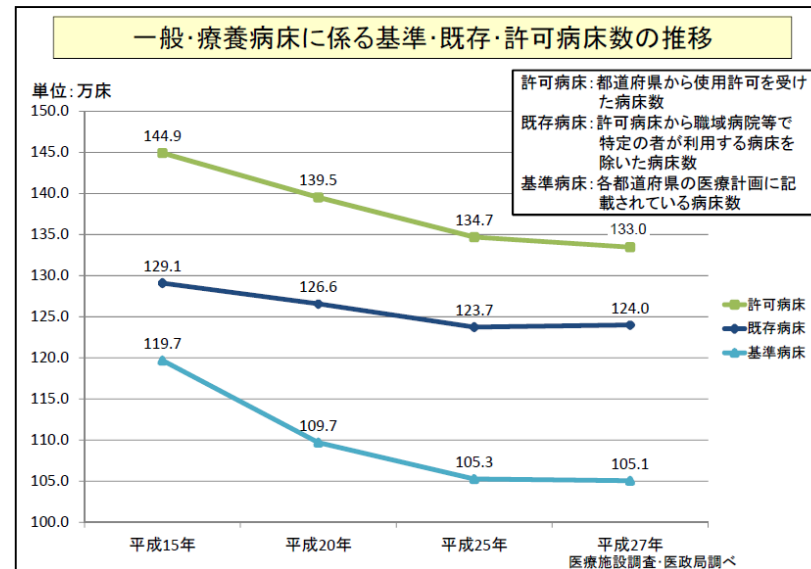


2 医療施設調査結果の利活用状況（2）

行政施策上の利用

都道府県が「医療計画（注）」を作成する上で重要な技術的事項を示す「医療計画作成指針」（厚生労働省医政局長通知）の策定において、計画期間における基準病床数の考え方などの検討に当たっての基礎資料として利用

（注）医療法に基づき、都道府県が地域の実情に応じて医療提供体制の確保を図るために作成する行政計画。おおむね5年に一度改定。現行の第6次医療計画の計画期間は平成25～29年の5年間。次期の第7次医療計画の計画期間は平成30～35年の6年間を予定



他の統計調査への利用

- 厚生労働省が実施する医療施設を対象とする各種統計調査の報告者を抽出するための母集団情報として利用

3 - 1 医療施設調査の変更（2）

【調査事項の変更】

[変更内容②]

【「9月中の外来患者」の「診療時間外に受診した患者の延数」等の削除】

行政記録情報等^(注)により把握可能なため、「9月中の外来患者」の「診療時間外に受診した患者の延数」、「手術等の実施状況」の「悪性腫瘍手術の部位別実施件数」を削除〔病院票及び一般診療所票〕

(注) 医療法に基づく病床機能報告や、高齢者の医療の確保に関する法律（昭和57年法律第80号）に基づき構築された「レセプト情報・特定健診等情報データベース」に蓄積されたレセプトデータ（いずれも毎年把握）

[変更内容③]

【「レセプト処理用コンピューターの導入状況」の削除】

平成23年度からの診療報酬明細書（レセプト）の原則電子請求の方針の下、経過措置として、審査支払機関への届出により、紙による請求が認められていた猶予期限（平成27年3月31日）が終了したことを踏まえ、「レセプト処理用コンピューターの導入状況」を削除〔一般診療所票及び歯科診療所票〕

[論点] 調査事項の変更について、調査目的、調査結果の利活用状況及び報告者負担の軽減の観点から、適当か。

3 - 2 医療施設調査の変更

【調査方法の変更】

[現状]

前々回調査(平成23年調査)では、従来の郵送調査(紙媒体又はCD-R等電磁的記録媒体)に加え、初めて病院を対象としてオンライン調査^(注1)を導入。前回調査(平成26年調査)では、更に協力可能とした地域において一般診療所についても試行的にオンライン調査を導入

(注1) 政府統計共同利用システムを利用した報告

[変更内容]



病院(約8,500施設)に加え、一般診療所(約10万1000施設)及び歯科診療所(約6万9000施設)についてもオンライン調査を全面的に導入。これに伴い、電磁的記録媒体による提出を廃止^(注2)

(注2) 静態調査及び動態調査ともにCD-R等による提出を廃止

[論点]

- ① 前回調査におけるオンライン調査の実施状況を十分検証し、その結果を踏まえたものとなっているか。
- ② オンライン調査の円滑な導入・推進とともに、オンラインによる回収率向上を図る観点から、適切な方策を講ずることとしているか。
- ③ 都道府県等経路機関の業務負担の軽減を図る観点から、適切な方策を講ずることとしているか。

4 前回答申時の課題への対応

前回答申（注）において指摘された「今後の課題」と、課題への対応状況は以下のとおり。

（注）「諮問第62号の答申 医療施設調査の変更について」（平成26年3月24日付け府統委第23号）

今後の課題

- **時系列変化の把握に配慮した調査項目の設定**
本調査の調査項目の見直しに当たっては、変化への対応の要請のみならず、時系列的な把握の重要性についても十分留意して検討すること。
- **病院票に係るオンライン調査の利用可能地域の拡大及び利用率の向上**
経路機関及び病院に対して、オンライン調査を実施するメリットを十分に説明・周知し、オンライン調査の利用可能地域の拡大及び利用率の向上に努めること。
- **一般診療所及び歯科診療所に係るオンライン調査の本格導入の検討**
一般診療所を対象とする試行的実施の結果を踏まえ、平成29年調査に向けて、診療所を対象とする調査へオンライン調査の本格導入について検討すること。

対応状況：指摘を踏まえ措置予定

- 調査の目的、政策的ニーズ等を踏まえ、基本的には、前回調査と同一の調査事項による時系列的な変化の把握の重要性に留意して調査事項を設定
- 病院に加え、一般診療所及び歯科診療所を対象とする調査においてもオンライン調査を導入
また、オンライン調査の利用地域の拡大及び利用率の向上のため、オンライン調査システム利用に係るコールセンターの拡充等を実施

1 患者調査の概要

調査の目的

医療施設を利用する患者の傷病の状況等の実態を明らかにすることにより、医療行政に必要な基礎資料を得ること。

調査の概要

調査の沿革

- 昭和23年に実施された「施設面からみた医療調査」を前身とし、昭和28年から患者調査として毎年実施
- 昭和59年からは地域別表章が可能となるよう報告者数を増加し、医療施設（静態）調査と同時期に3年周期で実施

調査期日

- 【病院入院（奇数※）票、病院外来（奇数※）票、病院（偶数※）票】
平成29年10月17日～19日のうち指定された1日
※基本的に生年月日の末尾が奇数、偶数の患者を対象とすることを示す。
- 【一般診療所票、歯科診療所票】
平成29年10月17、18、20日のうち指定された1日
- 【病院退院票、一般診療所退院票】
平成29年9月1日～30日

調査範囲 及び 報告者数

- 病院
約6,500施設（母集団約8,500施設）
- 一般診療所
約6,000施設（母集団約10万1000施設）
- 歯科診療所
約1,300施設（母集団約6万9000施設）

調査票 及び 調査事項

- 【病院入院（奇数）票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、住所、入院年月日、受療の状況、病床の種別、紹介の状況 等
- 【病院外来（奇数）票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、住所、初診・再来の別、受療の状況、紹介の状況 等
- 【病院（偶数）票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、入院・外来の別
- 【一般診療所票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、住所、入院・外来の別、受療の状況、病床の種別、紹介の状況 等
- 【歯科診療所票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、住所、初診・再来の別、傷病名 等
- 【病院退院票及び一般診療所退院票】 ⇒ 患者の性別、出生年月日、住所、入院・退院年月日、受療の状況、手術の有無 等

調査組織

- 厚生労働省 - 都道府県 - （保健所を設置する市・特別区） - 保健所 - 報告者（医療施設）
※調査方法⇒〔配布〕郵送〔回収〕郵送、オンライン（政府統計共同利用システム）

結果公表

- 調査実施年の翌年10月に公表

2 患者調査結果の利活用状況（1）

行政施策上の利用

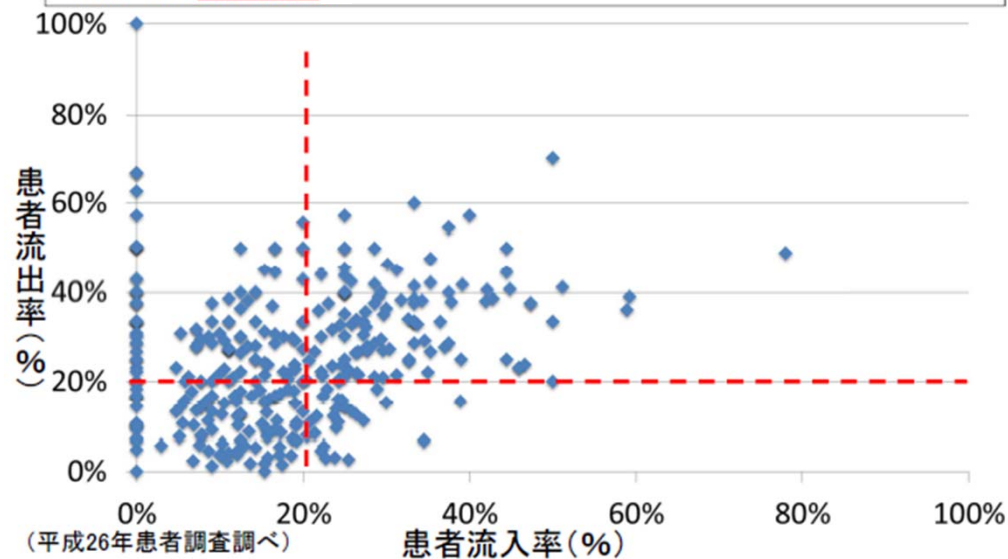
○「医療計画作成指針」の策定に当たって、本調査結果を基に算出した入院患者の流出率・流入率を、二次医療圏^(注)の設定基準の検討のための基礎資料として利用

(注) 医療法において、一般の入院に係る医療を提供することが相当である地域的単位(二次医療圏)、特殊な医療を提供する地域的単位(三次医療圏)をそれぞれ定義し、医療計画の中で各圏域を定めることとしている。

二次医療圏の設定・見直しに係る検討において、療養病床及び一般病床の推計流入入院患者割合20%未満かつ推計流出院患者割合20%以上を参考として利用

平成26年度患者調査に基づく医療圏間の流出入の状況

- 医療圏見直しの基準を平成26年患者調査に当てはめると、**78医療圏**が該当
- このうち、前回の医療計画見直し時においても、医療圏見直しの基準に該当した医療圏は、**57医療圏**



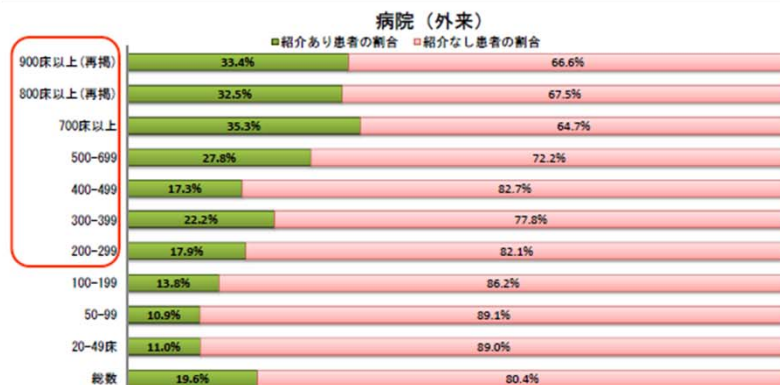
2 患者調査結果の利活用状況（2）

行政施策上の利用

- 平成28年度診療報酬改定において、外来医療機能分化（主治医機能の評価、大病院の一般外来の縮小）の推進に当たり、本調査で把握した病院（病床規模別）における外来患者の紹介率を基礎資料として利用

病床規模別の紹介率の状況

- 病床規模が大きくなるほど紹介率は高くなる傾向にあるが、病床数が200床以上の病院についてみても、外来患者総数に占める紹介なしの患者の割合が6割～8割と高い水準にある。

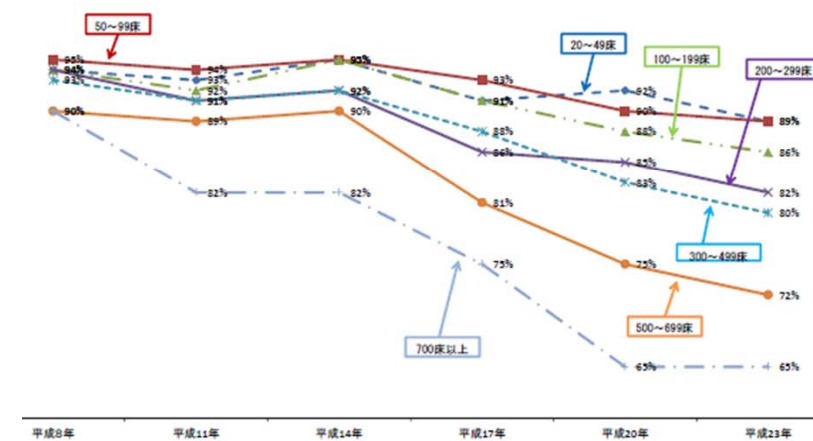


紹介あり患者の割合：外来患者総数のうち、（病院や一般診療所等からの）紹介ありと答えた患者の割合。

（出所）平成23年患者調査、平成25年11月27日中央社会保険医療協議会提出資料2を基に作成。
注：宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値である。

紹介なしで外来受診した患者の割合の推移（病床数別）

- 500床以上の病院においては、紹介なしで外来受診した患者の割合は減少傾向にあるものの、依然として約7割と高い水準にある。



（出所）平成8年～平成23年患者調査を基に作成。
注：平成23年患者調査については、宮城県の石巻医療圏、気仙沼医療圏及び福島県を除いた数値。

地方公共団体における利用

- 都道府県における二次医療圏設定及び基準病床数算定の際の基礎データとして利用

3 - 1 患者調査の変更

【調査事項の変更】

[変更内容①]

【「副傷病名」の選択肢の変更】

適切な表記となるよう^(注)、「慢性腎不全(慢性腎臓病)」を「慢性腎臓病(慢性腎不全等)」に変更 [病院入院(奇数)票、病院外来(奇数)票、一般診療所票、病院退院票及び一般診療所退院票]

(注) 「慢性腎臓病」が一般的な名称となっており、かつ、「慢性腎不全」は「慢性腎臓病」に包含されるとしている。

[変更内容②]

【「手術の有無」欄の「手術名」等の削除】

行政記録情報等^(注)により一定の情報が把握可能であることなどから、「手術の有無」欄の「手術名」及び「受療の状況」欄の「肝疾患の状況」を削除 [病院退院票及び一般診療所退院票]

(注) 中央社会保険医療協議会診療報酬調査専門組織・DPC評価分科会の下で実施している「DPC導入の影響評価に係る調査」結果(毎年把握)など。
なお、DPC(Diagnosis Procedure Combination(診断と治療・処置の組合せ))制度は、急性期入院医療を対象とした診療報酬の包括評価制度(診断群分類に基づく1日当たり包括支払い制度)のことであり、平成28年4月現在で1,667病院が対象

[論点] 調査事項の変更につき、調査目的、調査結果の利活用状況及び報告者負担の軽減の観点から、適当か。

3 - 2 患者調査の変更

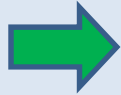
【調査方法の変更】

[現状]

前回調査(平成26年調査)では、従来の郵送調査(紙媒体又はCD-R等電磁的記録媒体)に加え、病院のみを対象として初めてオンライン調査^(注)を導入

(注) 政府統計共同利用システムを利用した報告

[変更内容]



病院(約6,500施設)に加え、一般診療所(約6,000施設)及び歯科診療所(約1,300施設)についてもオンライン調査を全面的に導入

(注) CD-R等による提出は引き続き実施

[論点]

- ① 前回調査におけるオンライン調査の実施状況を十分検証し、その結果を踏まえたものとなっているか。
- ② オンライン調査の円滑な導入・推進とともに、オンラインによる回収率向上を図る観点から、適切な方策を講ずることとしているか。
- ③ 都道府県等経路機関の業務負担の軽減を図る観点から、適切な方策を講ずることとしているか。

4 前回答申時の課題への対応

前回答申（注）において指摘された「今後の課題」と、課題への対応状況は以下のとおり

（注）「諮問第63号の答申 患者調査の変更について」（平成26年3月24日付け府統委第24号）

今後の課題

○ 診療所を対象とする調査へのオンライン調査導入の検討

平成26年調査における病院を対象とする調査でのオンライン調査の実施結果の分析や経路機関及び医療機関を対象としたアンケート調査の実施等を通じて、経路機関における調査関係業務の負担の状況、オンライン調査を実施する上での課題や問題点、効果等について十分な実態把握を行うとともに、その対策を十分に検討すること。

この結果を踏まえて、平成29年調査に向けて、診療所を対象とする調査へオンライン調査を導入することを検討すること。



対応状況：指摘を踏まえ措置予定

- 病院に加え、一般診療所及び歯科診療所を対象とする調査においてもオンライン調査を導入
また、都道府県等経路機関の負担軽減のため、オンライン調査システム利用に係るコールセンターの拡充等を実施